

かつしかの図書館

平成21年度 事業年報



葛飾区立図書館

目 次

1	葛飾区の概要	1
2	葛飾区立図書館のあゆみ	2
3	開館時間・休館日	13
4	組織図	14
5	委員会活動報告	
	（１）一般サービス委員会	16
	（２）ＹＡサービス委員会	16
	（３）児童サービス委員会	16
	（４）図書資料収集委員会	17
	（５）障害者サービス委員会	17
	（６）システム検討委員会	18
6	葛飾区立中央図書館整備に向けた検討経過	20
7	施設の概要（平成21年10月16日まで）	22
	（中央館）葛飾	
	（地域館）立石・お花茶屋・上小松・亀有・水元・鎌倉	
	（地区館）四つ木・西水元・青戸	
	施設の概要（平成21年10月17日から）	24
	（中央館）中央	
	（地域館）立石・お花茶屋・上小松・亀有・水元・鎌倉	
	（地区館）四つ木・西水元・青戸・新宿	
8	事業の概要	
	（１）一般サービス	26
	（２）児童サービス	27
	（３）ヤングアダルト（ＹＡ）サービス	27
	（４）視聴覚（AV）サービス	28
	（５）インターネットサービス	28
	（６）団体サービス	29
	（７）障害者サービス	30
	（８）広報活動	31
	（９）自主活動グループの支援	32
	（10）リサイクルコーナー	32
	（11）学校との連携・学校図書館支援	32
	（12）学校図書館ボランティアへの支援	32
	（13）ビジネス支援サービス	33
	（14）図書館員のための現任研修・新任研修	33
	（15）図書館海援隊	34

9	行事实績		
	(1) 一般室主催行事	・ ・ ・ ・ ・	35
	(2) 障害者サービス委員会主催行事	・ ・ ・ ・ ・	35
	(3) 児童室主催行事	・ ・ ・ ・ ・	36
10	各種統計		
	(1) サービス実績	・ ・ ・ ・ ・	42
	(2) 登録者所在内訳	・ ・ ・ ・ ・	42
	(3) 図書館資料費推移(決算額)	・ ・ ・ ・ ・	43
	(4) 登録者の推移	・ ・ ・ ・ ・	45
	(5) 蔵書数の推移	・ ・ ・ ・ ・	46
	(6) 資料統計 館別蔵書・所蔵数	・ ・ ・ ・ ・	46
	(7) 館別蔵書冊数	・ ・ ・ ・ ・	47
	(8) 蔵書冊数表	・ ・ ・ ・ ・	48
	(9) 図書貸出冊数の推移	・ ・ ・ ・ ・	49
	(10) 図書貸出冊数表	・ ・ ・ ・ ・	50
	(11) A V (視聴覚) 資料利用状況	・ ・ ・ ・ ・	51
	(12) 予約・リクエスト統計	・ ・ ・ ・ ・	52
	(13) 蔵書点検	・ ・ ・ ・ ・	53
	(14) 図書受入・除籍数	・ ・ ・ ・ ・	55
	(15) A V 受入数	・ ・ ・ ・ ・	56
	(16) 団体貸出の利用状況	・ ・ ・ ・ ・	56
	(17) 障がい者サービスの利用状況	・ ・ ・ ・ ・	56
	(18) 図書館別・自動貸出機使用者数	・ ・ ・ ・ ・	57
	(19) 中央図書館個人閲覧席		
	利用者インターネット利用者数	・ ・ ・ ・ ・	57
	(20) メール通知サービス登録者数	・ ・ ・ ・ ・	57
	(21) 貸出ベスト		
	一般図書	・ ・ ・ ・ ・	58
	児童図書	・ ・ ・ ・ ・	59
	雑誌	・ ・ ・ ・ ・	60
	A V (C D)	・ ・ ・ ・ ・	61
	A V (カセット)	・ ・ ・ ・ ・	62
	A V (D V D)	・ ・ ・ ・ ・	63
11	葛飾区立図書館例規集		
	葛飾区立図書館設置条例	・ ・ ・ ・ ・	64
	葛飾区立図書館館則	・ ・ ・ ・ ・	65
	葛飾区立図書館処務規程	・ ・ ・ ・ ・	70

1 葛飾区の概要

○ 位置

葛飾区は東京都の東北端に位置し、東は江戸川を境に千葉県松戸市に、西は足立区、南は荒川を隔てて墨田区と江戸川区に、北は大場川を隔てて埼玉県三郷市と2市3区に接している。

○ 地勢

地形は南北にやや長く約9.8km、東西は約7.3km、面積は34.84km²と23区中7番目の広さを持ち、区部の約5.8%を占めている。区全体が平坦な土地で、海拔2.5mの水元、柴又地区から、マイナス1mの新小岩地区へと北から南へわずかながら傾斜している。

○ 区の人口

447,476人(男 224,428人、女 223,048人)

○ 世帯数

214,696世帯

○ 区の花

花しょうぶ



○ 区の木

しだれ柳



(平成22年4月1日現在)

2 葛飾区立図書館のあゆみ

昭和

- 24. 1 当区最初の図書館として、本田町17番地に葛飾図書館(現・立石図書館)開設。面積90㎡余、約3,000冊の蔵書で発足。入館料大人2円、子ども1円。(当時ハガキ1枚2円)
- 25. 4 「図書館法」の制定により、入館料の徴収を廃止。
- 26. 3 第1回レコードコンサート開始。クラシック、ポピュラーそれぞれ解説者をつけて、土曜日の夜、閉館後に開催。(現・立石図書館)
- 28. 4 団体貸出業務開始。各分野の図書を詰め合わせた10冊を1パックとし、50冊まで1ヶ月貸し出す。
- 30. 7 隣接の旧本田職業安定所の建物を改築して現在地(立石一丁目9番1号)に移転。
- 35. 4 夜間開館(午後6時まで)始まる。貸出冊数1人2冊とし、貸出期間10日間とする。
- 39. 4 平日の開館時間を、午後8時までに延長。
- 42. 4 旧新宿支所跡(新宿三丁目7番1号)に「葛飾区教育センター」を建設。センター内に教育研究所などと併設で、葛飾区立葛飾図書館開館(4月20日)。貸出方式にブラウン方式を採用。(以後全館この方式となる) 旧葛飾図書館は「葛飾区立立石図書館」に改称。
 - 5 葛飾図書館内に郷土資料室を開設。
 - 9 団体貸出業務を立石図書館から葛飾図書館へ移管。(5人以上を1団体とし、1口10冊、5口まで1ヶ月貸し出し。)読書週間中に、葛飾図書館で初めて講演会および映画会を行う。(講師は、秋山ちえ子氏『家庭と読書』ほか。)(他館は昭和54年度から)
- 43. 5 レコードの購入開始。16ミリフィルム、映写機の貸出開始。葛飾図書館で土曜レコードコンサート開始。
 - 9 「葛飾図書館報」創刊。
- 44. 6 団体貸出用配本車配備。「電話一本で本の出前」のキャッチフレーズにより貸出サービスの広域化を図る。午前中受けたリストに基づき午後配本。
 - 8 電子コピーによる複写サービス開始。
 - 9 読書週間行事として郷土史講座開催。以後、毎年2日間にわたり開催。
- 45. 5 入館票を廃止し、入館札(プラスチック製)により閲覧室は座席指定となる。児童室は全廃。
 - レコードコンサートにクラシック、ポピュラー各解説者がつく。(葛飾図書館)
- 46. 4 図書の予約制度を導入。
 - 7 児童向けに図書館PRのためのキャラバン実施。(葛飾図書館)
- 11 立石図書館、改築のため休館。
- 47. 7 視覚障害者のための点字図書の収集、貸出開始。1人5冊まで1ヶ月間。夏休み期間中、レコードの館外貸出開始。(葛飾図書館)

- 8 「葛飾図書館報」第8号から「花しょうぶ」と改名。
48. 4 貸出冊数を2冊から3冊(児童室は4冊)に、貸出期間を2週間とする。
- 5 立石図書館改修工事竣工、1日業務再開。旧図書館の4倍以上の規模となる。
49. 6 団体貸出の電話受付けを廃止し、来館選定方式となる。
51. 8 高校生以上を対象にレコードの貸出開始。(葛飾図書館)1回2枚、期間1週間。
52. 6 1日、お花茶屋図書館開館(お花茶屋二丁目1番15号)。障害者用設備設置。
- 10 1日、都営住宅1階に上小松図書館開館(東新小岩三丁目12番1号)。
54. 4 レコードの貸出を中学生以上とする。(葛飾図書館)
55. 2 「葛飾区基本計画」策定。この計画により図書館建設及び、蔵書目標の骨子固まる。
(中央館1館・16万冊、地域館6館・5万ないし7万冊)
学級招待をはじめて実施(立石図書館)
56. 7 立石図書館にレコード、カセットテープの館内利用コーナー及び参考図書コーナー設置。
- 10 1日、都営住宅1・2階に亀有図書館開館(亀有一丁目17番5号)。
57. 4 カセットテープの貸出開始。1回2本、期間1週間。(葛飾図書館)
- 6 1日、水元保健相談所と併設して水元図書館開館(水元一丁目7番3号)。
58. 3 図書の年間個人貸出冊数、6館合計で100万冊を越える。
- 5 一般室図書の貸出冊数を児童室同様4冊とする。期間2週間。
- 9 視覚障害者にカセットテープの貸出開始(葛飾図書館)
連絡車による宅配。電話でも申し込みを受け付ける。
59. 園招待を初めて実施(水元図書館)
- 12 葛飾区教育センターの改修工事始まる。(出張所分室、東福祉事務所の移転を機会に、葛飾図書館の拡充整備を行う。)
60. 11 葛飾図書館、改修工事完了。障害者用設備(対面朗読室、録音室等)設置。区内全域をカバーする図書館のセンターとして始動する。
- 12 区立図書館の事務改善及び機械化検討委員会発足。
61. 4 視聴覚障害者に対面朗読サービス開始。
- 10 区立図書館の電算化に向けて、システム構築部発足。
62. 4 一般事務の事務事業の改善、充実を目的として、一般室事務研究会を発足。
児童事務の事務事業の改善、充実を目的として、児童室事務研究会を発足。
- 6 25日、鎌倉図書館開館(鎌倉二丁目4番5号)。区立図書館で初めてCD購入。
同日、葛飾、立石、鎌倉3館によるオンラインサービス開始。23区初の利用者用端末を設置。
図書の貸出冊数6冊までに変更。期間は従来どおり2週間。
63. 4 雑誌の収集分担・保存等の検討のため、雑誌担当者会を発足。
葛飾図書館以外でのCD、カセットテープ及びレコードの貸出に向けてAV担当者会を発足。
- 6 1日、お花茶屋、上小松、亀有、水元各館の電算化により、葛飾区立図書館7館全館

オンラインサービス開始。

16日、葛飾図書館に「葛飾区コーナー」を設置。朝日新聞に掲載される。(6月11日朝刊)

「葛飾区コーナー」には、①葛飾区についての記述のある図書、②葛飾区の地名がのっている図書、③葛飾区在住の画家、工芸家等の作品が掲載されている図書、④葛飾区内に在住している人の著作(過去に在住した人を含む)を置く。設置時約130冊。

- 7 区内の小学生に対し、学校を通じて夏休み向けパンフレット、推薦図書リストを配布、図書館利用を呼びかける。

平成

元.

- 1 区立図書館全館で、CD、カセットテープ及びレコードのコンピュータによる貸し出しに向けて準備を開始。

- 4 1日、葛飾図書館組織改正。奉仕係、資料係及び主査を廃止し、図書館サービス主査3人を新設。(主査3人の事務分掌は、一般奉仕、児童奉仕、電算・広報・調整とする。)

新聞の区内図書館関連記事の切り抜きを始める。

区立図書館のPR活動の促進を目的とする広報委員会を発足。

資料収集について検討する資料委員会を発足。

電算システムの改善、開発に向けて電算委員会を発足。

- 7 1日、区立図書館全7館の児童室開室時間を、それまでの平日午後1時から、一般室と同様午前9時からに改正。

- 8 4日、水元図書館で、小学生が『一日図書館員』を体験。

- 1 1 1日、区立図書館全館で、CD、カセットテープ及びレコードのコンピュータによる館外貸出を開始。(開始時の所蔵は、CD5,507枚、カセットテープ10,628巻、レコード8,356枚。)貸出点数はCD、カセットテープ合わせて1人2点まで、レコードは制限なしとした。貸出期間は図書と同じく2週間。産業経済新聞に掲載される。(10月26日朝刊)。CDの貸出が11月1ヶ月間で1.4回と好調。

同日、葛飾図書館のCD及びレコード、カセットテープの貸出カウンターを2階の一般図書カウンターに移し統合した。これに伴い、貸出時間を午後5時から午後8時まで延長。

2. 1 区立図書館全7館に特設コーナーを設置。テーマは葛飾『地方出版物』、立石『戦争と平和』、お花茶屋『実年』、上小松『外国語』、亀有『環境問題』、水元『ヤングレファレンス』、鎌倉『消費者』。葛飾図書館の地方出版物コーナーが読売新聞に掲載される。(1月26日朝刊)

葛飾図書館に洋書コーナーを設置。ビジュアルなものや世界の名作、日本を紹介したものを中心に新規購入した750冊を加え、1,200冊を備える

- 4 図書、雑誌の貸出冊数の制限を撤廃。CDとカセットテープの貸し出しも4点までに拡大。

障害者に対する区立図書館のサービスを検討する障害者サービス委員会発足。

- 7 1日、CD、カセットテープの予約サービスを開始。受付は、自館所蔵分のみ。
- 1 0 区立図書館全7館において、蔵書の収集分担を開始。分野は、葛飾『0類(総記)・1類(哲学)・8類(言語)・9類(文学:小説を除く)』、立石『3類(社会科学)』、お花茶屋『4類(自然科学)』、上小松『7類(芸術)』、亀有『5類(技術)』、水元『2類(歴史)』、鎌倉『6類(産業)』。
- 1 1 1日、登録申し込みの際に必要な生年月日を生年のみとした。
- 3. 1 5日、CD、カセットテープを他の図書館から取り寄せるサービスを開始。これにより予約受付は、全館の資料が対象になると同時に、返却も任意の館にすることを可能とした。区立図書館全7館において、文庫本の収集分担を開始。葛飾『ちくま文庫』、立石『PHP文庫』、お花茶屋『福武文庫』、上小松『知的生き方文庫、講談社英語文庫』、亀有『河出文庫』、水元『同時代ライブラリー』、鎌倉『講談社学術・文芸文庫』。
- 3 「郷土と天文の博物館」の開設に伴い、郷土資料室所蔵の資料を同博物館に移管することとなり、葛飾図書館内に設置されていた郷土資料室を廃止した。
- 6 CD-ROMの収集を始める。
- 7 ビデオソフト及びレーザーディスクの収集を始める。
ビデオ映写機を地域館6館にリースで設置。
- 1 1 ビデオ映写機を教育センター第1会議室にリースで設置。
音訳ボランティア中級講座を開催。
- 4. 1 葛飾図書館2階の郷土資料室跡を改修し、生活、学習、スポーツ、レクリエーション等区民に役立つ各種の情報資料(主として図書、雑誌)を集めた、情報コーナーを設置。資料の収集範囲と分類は、次のとおり。
 - (1) 情報源がのっているもの。
 - (2) 読書の手がかりとなるもの。
 - (3) 旅行案内。地図。
 - (4) 都内の施設、機関、情報等に関するもの。
 - (5) 文化、趣味、スポーツのための施設、場所案内。
 - (6) 学習、受験、資格取得のための施設、機関、情報等に関するもの。
 - (7) くらし、住まい、仕事に役立つ情報。
 - (8) 医療、健康についての施設、機関等に関するもの。
 - (9) 全国の電話帳。
- 1 2 区立図書館電算システムの新規機種へ移行(第1回バージョンアップ)(同時に女性センター図書資料室とのオンラインを開設し、資料の相互貸借を実施)
利用者開放端末「はてなくん」を設置。
- 5. 3 児童室前庭を緑陰閲覧室として整備し、利用者へ開放。
- 7 各館代表者で構成する図書収集方針策定委員会を発足。
- 8 小学生の『一日図書館員』を全館で実施。
- 6. 1 1 葛飾図書館(教育センターホール)で『図書のリサイクル市』を試行。2日間で来場者数2,973人、22,332冊(内訳:一般書14,882冊・児童書4,230冊・雑誌3,220冊)

の本を提供。

地域館で、視覚障害者に対する宅配サービスを試行実施。

7. 1 葛飾図書館で、ビデオテープの貸出開始。新規購入200巻を加え、928巻を備える。
貸し出しは1人1巻で1週間。
朗読ボランティア初級養成講座を開催。
- 5 図書館システムのバージョンアップに向けて電算委員会発足。(現状の問題点をアンケートに集約し、各メーカー及び自治体を視察。)
8. 5 朗読ボランティア中級養成講座(全10回)を開催。
- 12 7日、四つ木地区図書館(四つ木四丁目8番1号 よつぎ小学校内)開館。葛飾図書館の分館とする。
9. 8 葛飾図書館の2箇所目の分館として、西水元地区図書館設立工事着工。
- 11 『本のリサイクル市』を亀有図書館で単独開催。1日で来場者数820人、4,500冊。
(内訳:一般書2,500冊・児童書1,500冊・雑誌500冊)の本を提供。
10. 4 第3日曜日を開館日とする。(地区図書館を除く)
館内整理日を第4木曜日とする。
対面朗読と肢体不自由者への宅配を開始。
視覚障害・音訳ボランティア・点訳ボランティア・図書館職員による四者懇談会を開催。
文庫目録、要項を作成。
11. 1 電算システム新機種へ移行(第2回バージョンアップ)
ソフトは2000年対応を含め、部分開発をする。
AVマーク(AV-NOC S)の導入及び図書マーク(日販マーク)のバージョンアップ。
ISBN総合目録に加わり、相互協力を強化した。各館にPCを設置し、都立図書館蔵書目録(METLICS)が検索可能になる。
- 6 1日、西水元地区図書館(西水元二丁目2番8号 西水元あやめ園内)開館。葛飾図書館の分館とする。
12. 4 葛飾図書館の組織改正(管理係・一般サービス係・児童サービス係から、管理係・調整係・図書館サービス係となる)
四つ木・西水元地区図書館の第3日曜日を開館し、土曜・日曜の開館時間を午前10時から午後5時までとする。
返却期限の過ぎている資料がある場合は、新たに資料の貸出は行わないこととする。
ビデオソフトの貸出期間を2週間とする。
葛飾図書館において、国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。
組織改正に伴い、各館で行っていた資料の選定を、葛飾図書館における集中選定とし、事務の効率化を図る。
資料の装備を委託から直営に切り替える。
一般公募による非常勤職員を初めて採用。(24名)
- 9 利用案内の英語版を改定。中国語版・ひらがな版を新たに作成。

- お花茶屋図書館耐震及び空調設備改修工事実施。(9/20～11/24休館)
- 1 1 子ども読書年企画事業として、連続講演会を開催。(高楼方子氏 10/29・松岡佑子氏11/18・小林衛己子氏11/26) また、『むぎわらぼうしの12年展』を葛飾図書館ロビーにて同時開催。(10/29～11/26)
- 子ども読書年記念リーフレット『いっぽ いっぽ』を作成。
- 1 3. 3 教育研究所が、旧明石小学校へ移転。
FMかつしかで、月2回(第2・第4水曜日) 図書館の放送時間を新設。
- 4 教育研究所移転により図書館単独施設となる。教育センターの名称を変更し、葛飾図書館とする。
- 地域館・地区館において、葛飾図書館所蔵のビデオテープの予約による貸出開始。
地域館・地区館において、国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。
- 葛飾区音訳ボランティア作成・校正済の録音テープを初めて都立図書館に登録。
- 6 亀有図書館冷暖房設備改修工事実施。(6/5～7/9休館)
- 障害者サービスの利用案内(墨字版)を作成。
- 7 1日から葛飾図書館1階エントランスにて、検定前の小・中学校教科書の展示会開催。
19日、葛飾ゆかりの作家 中島梓氏の御母堂よりその著作の寄贈を受ける。
- 9 録音図書全国総合目録への参加。5作品を登録。
- 1 0 庁内レファレンスサービス事業を開始。
葛飾ケーブルテレビで、新刊本の紹介開始。
紛失・汚破損マニュアルを改訂。
- 1 2 葛飾区立図書館の所蔵するレファレンスブック(参考図書)一覧を改訂。
障害者サービスの利用案内(点字版)を作成。
- 1 4. 1 葛飾図書館三階行政資料室を、旧教育研究所資料室に移設し、行政資料・郷土史料の収集を強化し充実を図る。
利用案内のハングル語版を新たに作成。
- 3 総合的な学習や調べ学習を支援するため、『図書館利用案内小中学校版』を作成。
- 4 「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年12月公布・施行)に定められた「子ども読書の日」(4月23日)にあわせ、絵本やおすすめ本の展示会などを各館で開催。
- 5 図書館システムのリース期間満了(平成15年12月)による、新システム導入の委託事業者の選定について、プロポーザル方式により、事業者からの技術提案を募集。(7月に図書館オンラインシステム開発委託業者選定委員会において、推薦事業者を決定。)
- 6 「第1期 読み聞かせボランティア講座(初級)」開催。(受講定員25名に対し、95名の応募)
- 7 中学生、高校生向けの図書リスト『Dog ears(ドック イアーズ)』を作成し、区立中学校全生徒に配布。

- 9 葛飾図書館耐震及びエレベータ設置工事实施。(9/2～11/30休館)
併せて、葛飾図書館の2階にレファレンスカウンター、1階に総合カウンターを設置。
葛飾図書館にBDS(ブック・ディレクション・システム～葛飾図書館資料無断持ち出し検知システム)を設置。
- 10 区制70周年記念行事の一つとして、『シルバー図書館員』を実施。
その他、翌年3月までに区制70周年記念行事として、講演会(林あまみ氏 1/18・あきやまただし氏 1/25)、人形劇、葛飾昔話紙芝居会、16mmフィルム上映会、区制70年と葛飾区立図書館あゆみ展、文学で見る葛飾区展などを開催。
15. 2 「第2期 読み聞かせボランティア講座(初級)」を開催。(応募者が多数のため第1期を受講できなかった方々の要望に応え、第2期を開催。受講定員25名に対し105名の応募。)
『葛飾区立図書館基本計画』を策定。計画期間を10年間とし、図書館サービスの計画的な充実を図る。
- 4 開館日及び開館時間を拡大する。(地区図書館を除く。)(祝日(1月1日を除く)も開館し、月曜日が祝日にあたる場合は、月曜日を閉館し、翌火曜日を休館とする。祝日の開館時間は、午前9時～午後5時まで。また、土曜日の開館時間を午後5時から午後8時までに延長する。)
AV資料の利用状況を見直し、レコードの収集、貸出等を休止。
各地域図書館に専用レファレンスカウンターを設置。(地区館を除く。葛飾図書館は平成14年12月に設置。)
平成16年開館予定の青戸地区図書館の資料の収集を開始。
- 6 第1回 公共図書館・学校図書館連絡会の開催(水元)
- 8 多くの子どもたちが参加できるよう、1日図書館員の開催日を増やす。
- 9 9月5日、葛飾区基本計画に位置づけられた新中央図書館整備に向け、第1回葛飾区中央図書館建設検討委員会(庁内検討組織)を開催。
9月27日から、前年の初級読み聞かせボランティア講座に続き、「第1期 中級読み聞かせボランティア講座」を開催。
- 12 図書館システムの入替え工事開始。全館12月22日から翌年1月9日まで休館。
入替え工事時期に併せ、全館で蔵書点検を実施。(全職員を対象に新システムの操作研修を実施。)
葛飾図書館にパソコン利用者のための、パソコンルームを設置(8席)
16. 1 1月10日開館。新システムによる業務開始。
10日、葛飾区立図書館ホームページを開設。
10日より、インターネットによる図書館資料の検索開始。
17日より、館内利用者開放端末からの予約受付開始。
28日より、インターネットによる予約受付開始。

新システムによる業務開始に伴い、これまで無制限であった貸出冊数及び予約冊数を変更。(図書・雑誌の貸出冊数については、合わせて30冊まで、予約冊数については合わせて20冊までとする。)(AV 資料については変更なし)

リクエストの受付については、区内在住、在勤、在学及び近隣区に在住の利用者のみとする。

葛飾図書館に持ち込みパソコン室を設置し、館内で電算機器が使用可能になる。

- 4 1日、葛飾図書館の一部組織改正を行い、新中央図書館の計画を担当する整備担当係を新設。

文部科学省から今までの児童サービスについての功績に対して、表彰を受ける。

- 5 12日、青戸地区図書館開設。(青戸5-20-6 青戸地区センター内) 葛飾図書館の分館とする。

新中央図書館の基本設計に向けた図書館内検討チーム発足。

水元保健センター管内の児童館・保育園・図書館による子育て支援機関連絡会に参加(水元)

本年度から導入された、学校図書館支援指導員の導入に伴う、研修を図書館で実施。

新中央図書館整備にあたり、区民が参加する「中央図書館開設懇談会」を設置。

- 6 新中央図書館整備にむけて、「新中央図書館開設にあたっての基本的な考え方」をとりまとめる。

- 7 「葛飾区子ども読書活動推進計画」の策定に向けて、検討委員会発足。

- 8 第1回 公共図書館・学校図書館連絡会の開催(お花茶屋)

居場所作りの一環として、会議室の利用がない時に中学生のグループ学習に開放。

(上小松)

- 10 お花茶屋図書館において、ビジネス支援コーナー(W コーナー)を設ける。

- 11 葛飾図書館においてDVDの貸出し開始。

葛飾図書館において、ビジネス支援コーナー(W コーナー)を設ける。

金町保健センター管内の児童館・保育園・図書館子育て支援機関連絡会に参加(葛飾)

第1回 公共図書館・学校図書館連絡会の開催(葛飾)

- 12 1日、千葉商科大学との連携事業開始。(図書館が発行した紹介状を持参した区民は千葉商科大学図書館の利用カードが発行される。)

17. 2 第1回 公共図書館・学校図書館連絡会の開催(上小松)

ブックスタート事業開始に向けた、ブックスタート準備会発足。

金町保健センター管内子育て支援機関による「子育てらんらんフェスティバルを開催」(葛飾)

- 3 利用者の登録更新期間を3年から5年に延長。

第1回 公共図書館・学校図書館連絡会の開催(亀有)

- 4 非常勤図書館専門員の導入。(葛飾区立図書館での経験5年の者は非常勤図書館専門員として最大3年間まで雇用継続。)

- ヤングアダルト向け図書館利用案内「ようこそ葛飾区の図書館へ」を作成。
- 区内小・中学校への図書配送サービスを開始。
- 図書館への来館が困難な高齢者への宅配サービスを開始。
- 「お気に入りの本を絵にしよう」を実施。(優秀作品は表彰の後、全館を巡回展示。)
- 5 区内中学校の生徒に利用カードを配布。
- 葛飾区子ども読書活動推進計画の策定。
- ブックスタートボランティア講習会を実施。
- 第1回公共図書館・学校図書館連絡会の開催。(鎌倉)
- ヤングアダルトサービスマニュアルの作成。
- パソコンを使った手づくり絵本教室開催。
- 「中央図書館開設懇談会」の公募委員を募集。(18名応募の中7名選定)
- 6 葛飾図書館において利用者パソコンを2台設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。
- 庁内向けに業務用新着図書リストを作成。グループウェアに掲示をはじめめる。
- 8 ブックスタート事業の開始。(図書館でのブックスタートパックの配布と絵本読み。)
- 立石図書館の改築を目的とした、PFI可能性調査を実施。
- 12 12月28日と1月4日を開館日とする。
- 18 1 葛飾区関連新聞記事検索システムの公開を開始。(インターネットでも公開。)
- ホームページアクセス数100万件を超える。
- 文字・活字文化振興法施行記念講演会「子どもと本の架け橋に」(島 多代氏)。
- (読み聞かせボランティア講座中級の公開講座をかねて。)
- 3 新中央図書館実施設計完成。
- 利用者アンケートの実施。
- 18 4 葛飾図書館でカウンター業務の一部委託が始まる。
- 葛飾図書館のみ月曜日を閉館。
- メールレファレンス受付をホームページ上で開始。
- メール督促を開始。
- 5 お花茶屋、上小松、鎌倉図書館に利用者インターネットパソコン各2台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。
- 病院・施設入所者への宅配サービス開始。
- 点字プリンター設置
- 6 亀有図書館において、ビジネス支援コーナー(Wコーナー)を設ける。
- 8 ホームページデザインのリニューアル。フレームを廃止。
- 9 ビジネス関連コーナーを拡充(葛飾)。
- 11 再開発ビル起工。
- 障害者サービスボランティア入門講座実施。
- 19 3 中央図書館開設懇談会を終了し、(仮称)図書館友の会準備会へ移行する。
- 5 (仮称)図書館友の会準備会発足。

- 6 立石、亀有、水元図書館に利用者インターネットパソコン各2台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。
図書館ボランティア基礎講座開催。
- 8 ホームページにヤングアダルトコーナー開設。
- 10 ICタグシステムの導入決定。
- 20 2 21年秋に稼働予定の新システムプロポーザルの公募開始。
3 ホームページアクセス数300万件を超える。
6 次期システムプロポーザル実施・決定。
葛飾図書館友の会設立。
- 11 ICタグ貼付開始。(葛飾図書館、立石図書館を除く全館、全資料。)
- 21 3 立石図書館が建替え工事のため、休館。立石サービスコーナー開設。
6 「葛飾図書館さよならリサイクル市」開催。
葛飾図書館は縮小運営。一階部分で図書館サービスを開始。
7 再開発ビル中央図書館部分引き渡し。
8 葛飾図書館引越し開始。
9 葛飾区立図書館メールマガジン登録開始。
中央図書館を除くすべての館で新システム稼働、IC タグを使用した貸出、返却サービスを開始。各地域図書館にて自動貸出機各1台が稼働。(地区図書館は除く。)
図書館メールアドレスの変更。
図書館ホームページデザインのリニューアル。
Webからの未所蔵資料の予約、登録、メールマガジンを含むメールサービスを開始。
- 10 葛飾区立中央図書館開館。23区内でワンフロアとしては最大の図書館として開設。
自動貸出機、自動返却仕分機、予約資料コーナーの稼働。ユニバーサル・デザインを採用。
中央図書館でビジネス支援サービスの一環として「ビジネス相談会」を開催。
中央図書館でオリジナル図書館バックを販売。
葛飾図書館は新宿図書センターと名称が変更。区内図書館ストックヤードの保存庫機能と地区図書館としての機能を併設させる。
- 11 図書館ホームページの「葛飾文学散歩」が稼働。
2 Eメールレファレンスを利用者ログイン画面からログインして確認できるように変更。
文部科学省が立ち上げた「図書館海援隊プロジェクト(図書館による貧困・困窮者支援)」の参加を中央図書館が表明。
- 22 3 平成22年度前期中央図書館ビジネス相談会の定期的開催を決定。

3 開館時間・休館日

(平成21年10月16日まで)

		開 館 時 間		休 館 日
葛飾図書館 一 般 室		月～土	午前9時～午後8時	館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回:4日間) 年末年始(12月31日～1月3日)
		日・祝	午前9時～午後5時	
葛飾図書館 児 童 室		月～金・ 日・祝	午前9時～午後5時	
		土	午前9時～午後8時	
お花茶屋 上小松 亀有 水元 鎌倉 (地域館)	一般室	火～土	午前9時～午後8時	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回:各館2～4日間) 年末年始(12月29日～1月3日)
	一般室	日・祝	午前9時～午後5時	
	児童室	火～日・ 祝	午前9時～午後5時	
	児童室	火～日・ 祝	午前9時～午後5時	
四つ木 西水元 青戸 (地区館)		火～木・ 土・日	午前10時～午後5時	※地区館のみ 国民の祝日(祝日が月曜または 館内整理日の場合は翌日も)
		金	午前10時～午後8時	
		火～土	午前9時～午後8時	
		日・祝	午前9時～午後5時	

立石図書館は建て替え工事中により休館、

サービスコーナー(火～土 午前10時～午後8時、日・祝 午前10時～午後5時)を開設

(平成21年10月17日から)

		開 館 時 間		休 館 日
中央図書館 一 般 室		月～土	午前9時～午後10時	館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回:4日間) 年末年始(12月31日～1月3日)
		日・祝・ 12/29-30	午前9時～午後8時	
中央図書館 児 童 室		月～金・ 土・日・祝	午前9時～午後6時	
		土・日・祝	午前9時～午後6時	
お花茶屋 上小松 亀有 水元 鎌倉 (地域館)	一般室	火～土	午前9時～午後8時	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回:各館2～4日間) 年末年始(12月29日～1月3日)
	一般室	日・祝	午前9時～午後5時	
	児童室	火～日・ 祝	午前9時～午後5時	
	児童室	火～日・ 祝	午前9時～午後5時	
四つ木・西水元 青戸・新宿 (地区館)		火～木・ 土・日	午前10時～午後5時	※地区館のみ 国民の祝日(祝日が月曜または 館内整理日の場合は翌日も)
		金	午前10時～午後8時	
		火～土	午前9時～午後8時	
		日・祝	午前9時～午後5時	

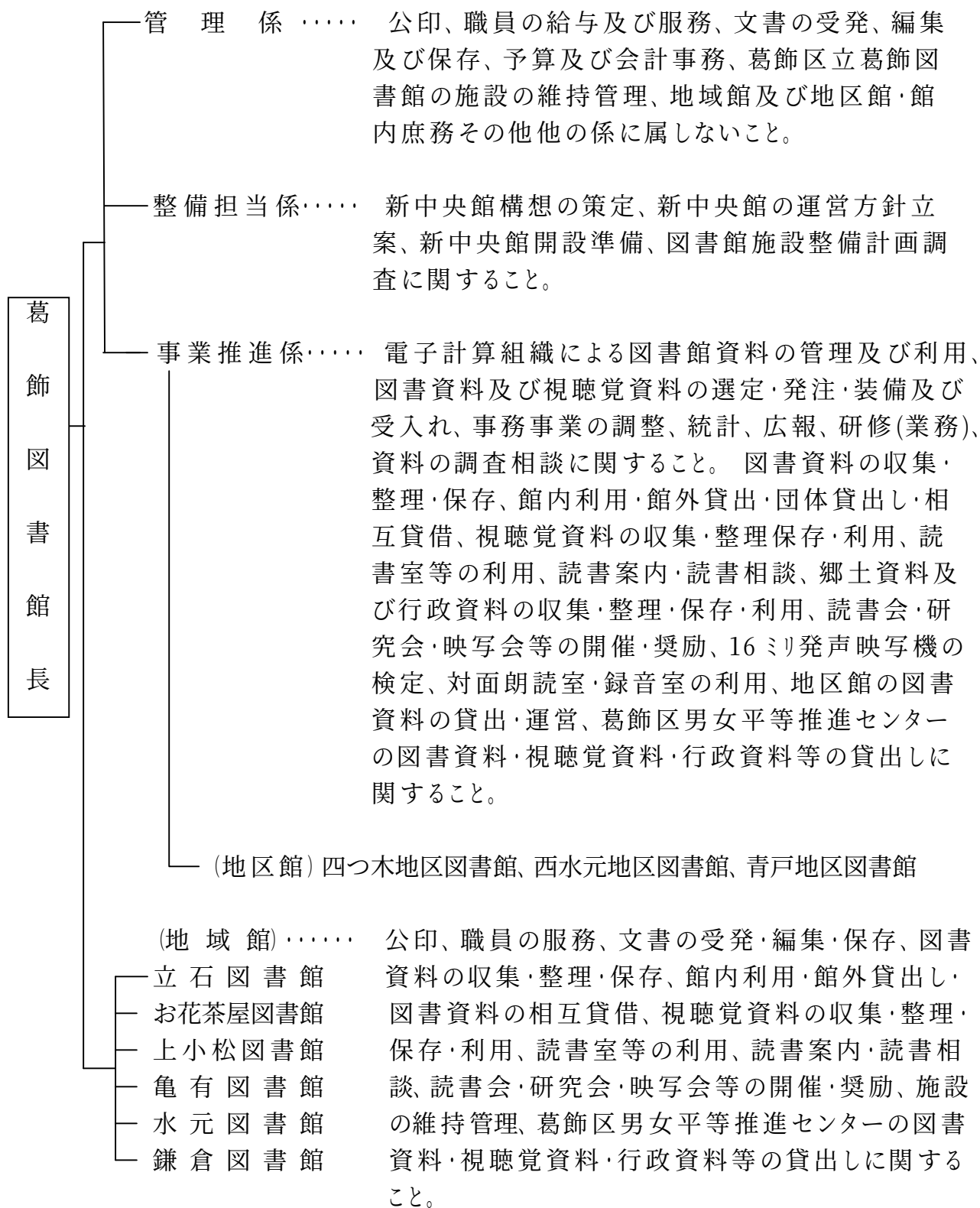
立石図書館は建て替え工事中により休館、

サービスコーナー(火～土 午前10時～午後8時、日・祝 午前10時～午後5時)を開設

4 組織図

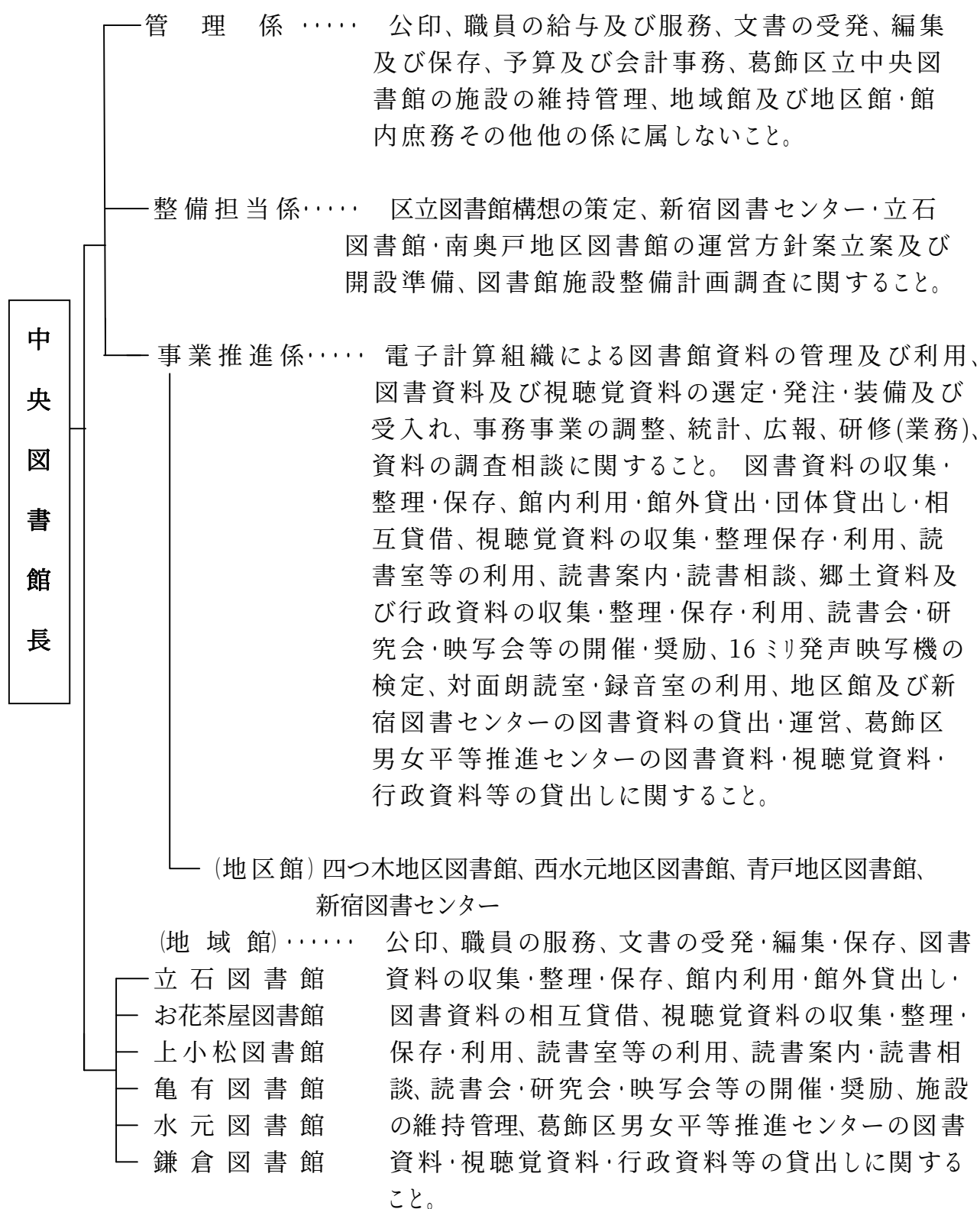
(平成21年10月16日まで)

館・係名



(平成21年10月17日から)

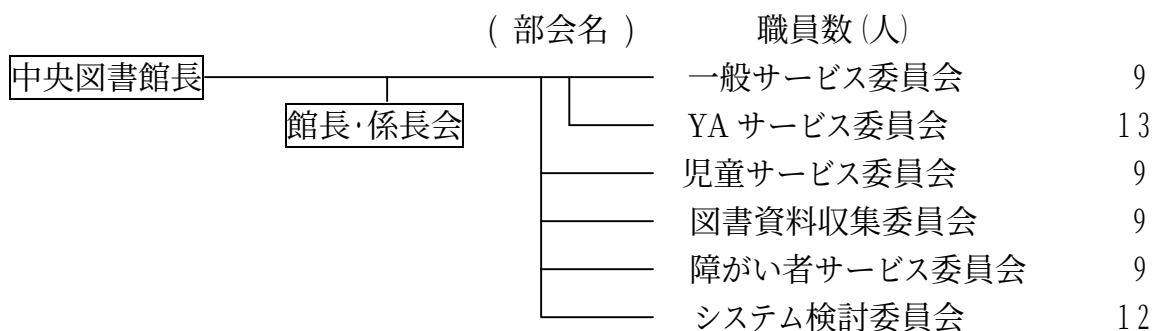
館・係名



5 委員会活動報告

平成21年度は、各図書館から選出された代表者によって構成されている下記委員会において、各分野の検討を行った。

平成21年10月17日の中央図書館の開館に合わせて、下記組織図の中央図書館長に葛飾図書館長から職名が変更となった。



(1) 一般サービス委員会

《図書館サービス関係》

- ①各館申し合わせ事項の見直し。
- ②利用案内の見直し。
- ③新システムの運用の検討。

《広報関係》

- ①「としよかんだより」第75号の発行。

《電算関係》

- ① 新システム稼動後の検証及び運用の検討。

(2) YA サービス委員会

- ①平成21年度Dog Earsを作成し、区内中学校及び高校に配布。
- ②中高生向き雑誌リストを改訂し、区内中学校及び高校への配布、館内のYAコーナーに設置した。
- ③中学校からのブックトークの依頼にそなえて、ブックトーク研修を定期的に行い、ブックトーク実演マニュアルを作成した。
- ④中央図書館に開館にあわせて、YA向けイベント及び芥川賞作家、伊藤たかみ氏を招いて講演会を行った。

(3) 児童サービス委員会

- ①学校への図書配送サービス事業が5年目になり、「日光調べ学習パック」利用もパック数や貸出日数を増やし、ほとんどの学校で利用があった。
- ②子ども読書の日記念行事「行ってみたいな こんな図書館」を実施。優秀作品の受

賞式を行い、葛飾図書館にて作品展示。その後、各図書館で巡回展示した。

- ③読み聞かせボランティア講座(乳児編)を開催。(5/9、5/13、5/20、6/3、全4回上小松図書館にて開催、受講生24名。)第1回は公開講座とした。(第1回講師:後路好章氏、参加者57名。)
- ④各図書館で一日図書館員を実施。(7/29、7/31、8/7)
- ⑤読み聞かせボランティア講座(乳幼児編)を開催。(11/4、11/28、12/2、12/16、全4回、鎌倉図書館にて開催、受講生20名。)第1回・2回は、公開講座とした。(第1回講師:中村柁子氏、参加者18名、第2回:小林衛己子氏、参加者13名)
- ⑥ブックスタートボランティア研修を実施。(1/15、中央図書館にて開催、参加者18名。)(講師:松川郁子氏。)
- ⑦「むぎわらぼうし」、「いちねんせいになったらよんでみよう」、「ライブラリーインフォメーション」、「FIRST BOOK」のリストと児童利用案内「ほんはともだち」を作成。

(4) 図書資料収集委員会

- ①月例で除籍選定を行い、図書24,060冊の内310冊(復活率1.29%)を復活資料として選定。CD・カセットテープ213点は復活なし。
- ②東京都発行有償刊行物の選定、購入。
- ③都立再活用資料の選定・申込。
- ④回収図書や訴訟問題となった図書の取り扱いを検討。
- ⑤コミック(購入および寄贈)の受け入れ選定。
- ⑥休廃刊雑誌・新規購入雑誌の情報提供および受け入れ雑誌の選定。
- ⑦次年度購入雑誌の選定と見直しを行い、「2010葛飾区立図書館雑誌新聞目録」を作成。
- ⑧旅行ガイドブック購入分担館の見直し。
- ⑨予約多数図書の複本購入選定。
- ⑩レファレンスデータベースの調査・検討。
- ⑪ホームページ掲載用レファレンス事例の作成(22件)
- ⑫書誌の評価記号としてH(相互貸借・寄贈受入可)とI(一般提供不能)を設定。
- ⑬住宅地図収集計画の改訂(2014年度まで)

(5) 障がい者サービス委員会

- ①四者懇談会の開催(四者:利用者、音訳・点訳ボランティア、図書館員)
開催日10月14日、オープン前の新中央図書館館内見学や障がい者サービスの質問等、懇談会においての参加者の要望に対応した。
- ②朗読CD・デージー資料の選定購入
CD文庫50タイトル、デージー資料7タイトルを選定購入。
- ③音訳ボランティア講座(上級)の実施について
音訳者として活動をしている方か、中級講座修了程度のレベルの方を対象に技術の

向上を図ることを目的とし、「医学関係の文書等の音訳」をテーマに東京都立文京盲学校講師：渡辺 勇喜三氏に依頼し、全3回で17名の受講者が参加した。

④音訳ボランティア講座(中級)の実施について

音訳者として活動をしている方か、初級講座修了程度のレベルの方を対象に技術の向上を図ることを目的とし、「音訳技術、記号・グラフ・表等の処理技術」をテーマに、新宿朝日カルチャーセンター音訳講座講師：松本久美子氏に依頼し、全6回で約50名の受講者が参加した。

⑤体験講座(点訳)

実際に簡易点字板にて点字を打つことから学び、参加者それぞれの名刺の作成を体験した。この講座は年一回の開講で、だれでも参加できるが、今回は親子での参加が多くみられた。講座終了後、ボランティア団体への紹介を行った。

⑥将来的に音訳資料がカセットテープからデイジーへ移行していくという意味からも、現在葛飾区内で音訳ボランティアを行っているボランティアの方向けに、デイジー講習会を開催し、3月4・5日の2回で20名の受講者が参加した。

⑦作成依頼した音訳資料について

録音図書を7タイトル(文学作品6タイトル、ラジオ番組表1タイトル)、デイジーを7タイトル(文学作品6タイトル、ラジオ番組表1タイトル)作成した。

⑧デイジー化への対応

今年度プレクストーク2台(貸出用)を購入した。

⑨新中央図書館のハンディキャップコーナーの整備

中央図書館では主に、視覚障がい者の方及び高齢者・その他の障がい者の方が快適に図書館を利用できるように、ユニバーサルデザインを採用している。

また、ハンディキャップコーナーを設置し、ITを活用した読書環境として以下の読書支援機器を導入した。

- ・ハンディキャップ対応パソコン
- ・音声対応の資料検索機
- ・音声拡大読書機
- ・活字文書読み上げ装置

(6) システム検討委員会

①新図書館システムで始める新しいサービス(予約時の買い物かご方式、本人貸出履歴、HPからの仮登録・仮予約、未所蔵資料の検索・予約など)の仕様を確定した。

②新たに導入される機器(自動貸出機、BDSゲート、OPAC、パソコン)について、レイアウトを決定させ、導入した。

③プロトタイプを使用し、自動貸出機等のICタグシステムの仕様を確定した。

④ICタグシステムを利用したカウンターでの貸出・返却を効率的に処理するための手順を確立させ、カウンター業務のカスタマイズ仕様を確定した。

⑤図書館システムに入力されている利用者メッセージの整理を行い、新図書館システム

- への移行仕様を確定した。また、自動貸出機で表示させる利用者あてメッセージについて、仕様を確定した。
- ⑥CDのケースをICタグシステム用に変更するため、変更手順、装備仕様を確定させた。
 - ⑦図書館システムの書誌データの購入元を変更するため、データ移行手順の確立と移行に伴う目検チェックを行った。
 - ⑧新図書館システムで変更となる書架コードについて、各館ごとに見直しを行い、作業を行った。
 - ⑨旧図書館システムの各機器について、廃棄、消去を行う機器の整理を行った。
 - ⑩未所蔵資料の検索・予約サービスの開始準備として、新図書館システムの資料の状態コードについて見直しを行い、運用方法の改善を図った。
 - ⑪ICタグとシステムのしくみ、再利用方法を確認し、運用手順を確定させた。
 - ⑫ICタグシステムを含む図書館システム全体の総合テストを行い、運用手順の確認及び周知を行った。
 - ⑬一斉休館期間中に行う、蔵書点検作業の手順を作成し、事前準備及び蔵書点検作業を行った。
 - ⑭新システム稼動後に起こった問題点や不明点の情報共有を行い、解決策について周知を行った。

6 葛飾区立中央図書館整備に向けた検討経過

21年度は、6月末に再開発ビルが竣工し、10月17日に新中央図書館を開館した。
開館にあたり、講演会やお話会などのオープニングイベントを実施した。

「図書館友の会」は第2回総会を実施するほか、協力団体を募り実行委員会を組織し、オープニングイベント「友の会ウィーク」を開催した。

(1) 中央図書館の開館

【施設概要】

専有面積:5077m²

主な施設 :一般書エリア、児童書エリア、閲覧室、休憩ラウンジ、
ティーンズルーム、ビジネスITコーナー、研究個室、グループ研究室、
ハンディキャップサービスコーナー、会議室、ボランティアルーム

システム関連: (図書館システム) 自動貸出機、自動返却仕分機、予約資料棚、
館内検索機

(座席予約システム) インターネットパソコン、座席予約端末

(2) 中央図書館オープニングイベント

○記念講演会

10月18日 松谷みよ子氏・水谷章三氏

「金町から出発した私の作品 龍の子太郎やモモちゃんなど」

10月24日 伊藤たかみ氏「八月の助手席にて、ぎぶそんはミカ×ミカ」

10月25日 あきやまただし氏「あきやまただし絵本ライブ」

10月25日 大串夏身氏「読書と図書館」

10月31日 山本一力氏「生き方雑記帖」

11月 1日 小川宏氏「人生設計-うつ病を体験-」

○開館記念おはなし会 10月17日

○おひざにだっこのおはなし会 10月21日、10月24日

○ブックトークの会 10月25日「小学生以上向け」「一般向け」

○絵本の読み聞かせ 10月19日～30日の平日午後

○図書館のあゆみ展 10月17日～12月30日

(3) 図書館友の会主催オープニングイベント「友の会ウィーク」

10月31日～11月8日 「葛飾図書館友の会」が呼びかけ、協力団体とともに、下記行事を行った。

人形劇、紙芝居、おはなし会、コント劇、劇、読み聞かせ、朗読劇、布絵本展示、柴又ボランティアガイド、点字体験、館内ツアー、ナイトシアター、ナイトセミナー、シンポジウム ほか

(4) オープニングイベント(第2弾)

中央図書館開館記念イベント第2弾として、葛飾にゆかりのある方々の講演会を開催した。

1月24日 鴨下信一氏「森繁久弥さんとその時代」

2月 6日 青木正美氏「下町の古本屋―発見また発見の思い出」

2月21日 橋本直子氏「かつしかの川と歴史を考える」

(5) 図書館と友の会の共催「スペシャルトークライブ」

3月14日 持谷寿夫氏

「変わるものと、変わらないもの～ある人文書出版社の昨日と明日～」

(6) Lib. ニュースの発行

Vol. 15 「葛飾区立中央図書館10月17日オープンまであと3ヶ月半」 21年 6月発行

Vol. 16 「葛飾区立中央図書館オープン直前号」 21年 9月発行

Vol. 17 「葛飾区立中央図書館が10月17日にオープンしました！」 21年12月発行

Vol. 18 「最終号 葛飾区立中央図書館本格始動！」 22年 3月発行

7 施設の概要(2009年10月16日まで)

	葛 飾 図 書 館	立 石 図 書 館	お花茶屋図書館	上 小 松 図 書 館	亀 有 図 書 館
創 立 年 月 日	S. 42. 4. 20	S. 24. 1. 10 (S. 48. 5. 1 全面改築開館)	S. 52. 6. 1	S. 52. 10. 1	S. 56. 10. 1
所 在 地	〒125-0051 新宿3-7-1   	〒124-0012 立石1-9-1	〒124-0003 お花茶2-1-15  	〒124-0023 東新小岩3-12-1 (都営住宅1階)  	〒125-0061 亀有1-17-5 (都営住宅1・2階)  
電 話 番 号	3607-9201	3696-4451	3690-7661	3696-7901	3690-1901
F A X 番 号	3607-9200	3696-3750	3838-5771	5698-1755	3838-5772
閱 覧 席 数	96 席	0 席	58 席	64 席	80 席
パソコンルーム	8 席	0 席	0 席	6 席	0 席
インターネットコーナー	2 席	0 席	2 席	2 席	2 席
敷 地 面 積	4,153.38 m ²	616.72 m ²	911.09 m ²	(都営住宅敷地)	(都営住宅敷地)
延 床 面 積	5,524.05 m ² (図書館利用部分は 4,688.42 m ²)	1,327.92 m ²	1,754.82 m ²	1,030.94 m ² (図書館部分)	1,472.75 m ² (図書館部分)
蔵 書 数	163,267 冊	60,349 冊	122,299 冊	116,962 冊	117,417 冊
(一 般 書)	(105,667 冊)	(45,529 冊)	(92,815 冊)	(87,616 冊)	(85,157 冊)
(児 童 書)	(57,600 冊)	(14,820 冊)	(29,484 冊)	(29,346 冊)	(32,260 冊)
雑誌タイトル数	283 種	0 種	170 種	150 種	148 種
新 聞 購 読 数	28 種	0 種	13 種	16 種	13 種
A V 資 料 数	5,412 点 〔 CD・カセット・ ・ビデオ・DVD 〕	3,691 点 〔 CD・カセット・ ・ビデオ・DVD 〕	3,314 点 〔 CD・カセット・ ・ビデオ・DVD 〕	4,264 点 〔 CD・カセット・ ・ビデオ・DVD 〕	3,428 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕
開 館 日 数	343 日	292 日	292 日	292 日	292 日
職 員 数	31 人	4 人	4 人	4 人	4 人
(司書・司書補)	(7 人)	(2 人)	(2 人)	(1 人)	(2 人)
非 常 勤 職 員 数	7 人	12 人	12 人	11 人	12 人
(司書・司書補)	(4 人)	(10 人)	(10 人)	(7 人)	(11 人)
委 託 職 員 数	18 人	0 人	0 人	0 人	0 人
(司書・司書補)	(6 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)

* 司書・司書補は職員の内数

* 閲覧席数・蔵書数・雑誌タイトル数・新聞購読数・AV資料数は平成21年10月1日現在

* 職員数・非常勤職員数は平成21年4月1日現在、開館日数は平成20年度実績

* 雑誌タイトル数・新聞購読数の合計欄の数は区立図書館の全蔵書タイトル数

* 立石図書館は建替え工事のため平成21年3月から休館。立石サービスコーナーを開設。蔵書数には、立石保管中も含む。

水 元 図 書 館	鎌 倉 図 書 館	四つ木地区図書館	西水元地区図書館	青戸地区図書館	合 計
S. 57. 6. 1	S. 62. 6. 25	H. 8. 12. 7 (葛飾図書館分館)	H. 11. 6. 1 (葛飾図書館分館)	H. 16. 5. 12 (葛飾図書館分館)	
〒125-0033 東水元1-7-3 	〒125-0053 鎌倉2-4-5 	〒124-0011 四つ木4-8-1 よつぎ小学校内 	〒125-0031 西水元2-2-8 西水元あやめ園内 	〒125-0062 青戸5-20-6 青戸地区センター内  	
3627-3111	3650-7741	5670-3321	5660-2201	3838-1273	
3627-3114	5694-4421	5670-3422	5660-2203	3838-1269	
78 席	96 席	10 席	14 席	6 席	502 席
0 席	0 席	0 席	0 席	0 席	14 席
2 席	2 席	0 席	0 席	0 席	12 席
2,892.81 m ² (複合施設)	1,591.52 m ²	(小学校敷地)	(特別養護 老人ホーム敷地)	(地区センター 敷地)	
1,734.95 m ² (図書館部分)	1,827.42 m ²	230.40 m ²	303.76 m ²	219.56 m ²	14,590.94 m ² (図書館部分)
113,752 冊 (80,747 冊) (33,005 冊)	116,649 冊 (87,079 冊) (29,570 冊)	36,632 冊 (24,106 冊) (12,526 冊)	37,089 冊 (23,391 冊) (13,698 冊)	32,982 冊 (20,486 冊) (12,496 冊)	917,398 冊 (652,593 冊) (264,805 冊)
161 種	136 種	61 種	58 種	72 種	607 種
14 種	13 種	8 種	8 種	8 種	39 種
3,450 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	3,953 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	1,506 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	1,518 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	1,365 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	31,901 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕
292 日	292 日	280 日	280 日	280 日	2,935 日
4 人 (0 人)	4 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	55 人 (14 人)
13 人 (10 人)	11 人 (11 人)	5 人 (2 人)	5 人 (3 人)	5 人 (4 人)	93 人 (72 人)
0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	18 人 (6 人)

＊パソコンルーム・インターネットコーナーは閲覧席数の内数

＊パソコンルームは平成15年12月より開始

＊インターネットコーナーは平成17年6月より開始

＊  身障者用トイレ  チャイルドシート  おむつ交換台

施設の概要（２００９年１０月１７日から）

	中央図書館	立石図書館	お花茶屋図書館	上小松図書館	亀有図書館
創立年月日	H. 21. 10. 17	S. 24. 1. 10 (S. 48. 5. 1 全面改築開館)	S. 52. 6. 1	S. 52. 10. 1	S. 56. 10. 1
所在地	〒125-0042 金町２－１ ヴィナシス金町 ブライトコート３階   	〒124-0012 立石１－９－１	〒124-0003 お花茶２－１－１５  	〒124-0023 東新小岩 ３－１２－１ (都営住宅１階)  	〒125-0061 亀有１－１７－５ (都営住宅１・２階)  
電話番号	3607-9201	3696-4451	3690-7661	3696-7901	3690-1901
FAX番号	3607-9200	3696-3750	3838-5771	5698-1755	3838-5772
閲覧席数	408 席	0 席	58 席	64 席	80 席
パソコン持込可能席	42 席	0 席	0 席	6 席	0 席
インターネットコーナー	14 席	0 席	2 席	2 席	2 席
敷地面積	(住宅・商業施設等との複合施設)	616.72 m ²	911.09 m ²	(都営住宅敷地)	(都営住宅敷地)
延床面積	5,077.25 m ² (図書館部分)	1,327.92 m ²	1,754.82 m ²	1,030.94 m ² (図書館部分)	1,472.75 m ² (図書館部分)
蔵書数	345,638 冊	60,992 冊	117,815 冊	113,487 冊	112,983 冊
(一般書)	(291,475 冊)	(45,885 冊)	(88,756 冊)	(85,082 冊)	(81,113 冊)
(児童書)	(54,163 冊)	(15,107 冊)	(29,059 冊)	(28,405 冊)	(31,870 冊)
雑誌タイトル数	310 種	0 種	168 種	147 種	139 種
新聞購読数	34 種	0 種	12 種	14 種	13 種
AV資料数	11,772 点 〔CD・カセット・ビデオ・DVD〕	3,691 点 〔CD・カセット・ビデオ・DVD〕	3,296 点 〔CD・カセット・ビデオ・DVD〕	4,274 点 〔CD・カセット・ビデオ・DVD〕	3,426 点 〔CD・カセット・ビデオ・DVD〕
開館日数	(含旧葛飾)341 日	289 日	288 日	288 日	288 日
職員数	28 人	2 人	4 人	4 人	4 人
(司書・司書補)	(6 人)	(1 人)	(2 人)	(1 人)	(2 人)
非常勤職員数	8 人	8 人	12 人	11 人	12 人
(司書・司書補)	(4 人)	(7 人)	(10 人)	(6 人)	(11 人)
委託職員数	49 人	0 人	0 人	0 人	0 人
(司書・司書補)	(26 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)

*司書・司書補は職員の内数

*閲覧席数・蔵書数・雑誌タイトル数・新聞購読数・AV資料数は平成22年4月1日現在

*職員数・非常勤職員数は平成22年4月1日現在、開館日数は平成21年度実績

*雑誌タイトル数・新聞購読数の合計欄の数は区立図書館の全蔵書タイトル数

*立石図書館は建替え工事のため平成21年3月から休館。立石サービスコーナーを開設。
蔵書数には、立石保管中も含む。

水 元 図 書 館	鎌 倉 図 書 館	四つ木地区図書館	西水元地区図書館	青戸地区図書館	新宿図書センター	合 計
S. 57. 6. 1	S. 62. 6. 25	H. 8. 12. 7 (中央図書館分館)	H. 11. 6. 1 (中央図書館分館)	H. 16. 5. 12 (中央図書館分館)	S. 42. 4. 20 (中央図書館分館)	
〒125-0033 東水元1-7-3 	〒125-0053 鎌倉2-4-5 	〒124-0011 四つ木4-8-1 よつぎ小学校内 	〒125-0031 西水元あやめ園内 	〒125-0062 青戸5-20-6 青戸地区センター内  	〒125-0051 新宿3-7-1   	
3627-3111	3650-7741	5670-3321	5660-2201	3838-1273	3607-9201	
3627-3114	5694-4421	5670-3422	5660-2203	3838-1269	3607-9200	
78 席	96 席	10 席	14 席	6 席	96 席	910 席
0 席	0 席	0 席	0 席	0 席	8 席	56 席
2 席	2 席	0 席	0 席	0 席	2 席	992 席
2,892.81 m ² (複合施設)	1,591.52 m ²	(小学校敷地)	(特別養護 老人ホーム敷地)	(地区センター 敷地)	4,153.38 m ²	
1,734.95 m ² (図書館部分)	1,827.42 m ²	230.40 m ²	303.76 m ²	219.56 m ²	5,524.05 m ² (図書館利用部分は 2,406.53 m ²)	17,386.30 m ² (図書館部分)
108,464 冊 (76,616 冊) (31,848 冊)	113,712 冊 (84,445 冊) (29,267 冊)	36,861 冊 (24,411 冊) (12,450 冊)	36,353 冊 (22,981 冊) (13,372 冊)	32,218 冊 (20,142 冊) (12,076 冊)	52,299 冊 (21,470 冊) (30,829 冊)	1,130,822 冊 (842,376 冊) (288,446 冊)
164 種	141 種	65 種	61 種	71 種	50 種	1,316 種
14 種	13 種	8 種	8 種	8 種	8 種	132 種
3,440 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	3,913 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	1,516 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	1,442 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	1,366 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	641 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕	38,777 点 〔 CD・カセット・ ビデオ・DVD 〕
288 日	288 日	273 日	273 日	273 日	124 日	3013 日
4 人 (0 人)	4 人 (3 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	1 人 (0 人)	51 人 (15 人)
13 人 (11 人)	11 人 (11 人)	5 人 (1 人)	5 人 (4 人)	6 人 (5 人)	8 人 (6 人)	99 人 (76 人)
0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	49 人 (26 人)

* パソコンルーム・インターネットコーナーは閲覧席数の内数

* パソコンルームは平成15年12月より開始

* インターネットコーナーは平成17年6月より開始

*  身障者用トイレ  チャイルドシート  おむつ交換台

8 事業の概要

(1) 一般サービス

① 図書の貸出

図書の貸出しは、区内に在住・在勤・在学及び葛飾区に隣接している区・市に在住し、「利用カード」の交付を受けている方が対象。「利用カード」は、区内全11館で共通に利用できる。

貸出や検索等は、オンラインのコンピューターシステムにより行われている。貸出期間は2週間、貸出冊数は図書、雑誌合わせて30冊まで。

平成21年9月に各地域館、10月に新中央館に自動貸出機を設置。新中央館には自動返却仕分機も導入した。

② 閲覧

館内では、自由に図書を閲覧できるようになっているほか、コピーサービスも行っている。館内での閲覧には、住所要件などの利用制限はなく、誰でも自由に利用できる。

また、各館には参考図書(調べものの本)コーナーや新聞・雑誌コーナーが設けられている。中央図書館では閲覧室1・2のほか、利用カード登録者が自分で予約する個人閲覧席42席、インターネットやデータベースを利用できる席が9席ある。

③ 予約・リクエストサービス

一つの図書館の蔵書には限度があり、その中で利用者の資料要求に応えるために「予約・リクエスト」サービスがある。

利用者の求める資料が貸出中、または自館で所蔵していない場合、20冊を限度に「予約・リクエスト」として受け付け、主に次のような方法で提供している。

区内で所蔵している資料については、予約をいただき他の館から取り寄せ、到着後予約者に連絡している。なお、図書・AV資料等の運搬には専用の交換車が毎日運行している。

区内に所蔵していない図書については、他区・市の図書館や都立図書館(館内閲覧の場合あり)・国会図書館(館内閲覧のみ)などから借りて提供するほか、選定会で検討し、購入して提供している。(ただし、他自治体からの取り寄せ、新規購入のリクエストサービスについては、近隣市在住の方には提供していない)

未所蔵資料への予約については区内在住で中学生以上の利用カード登録者は、インターネットでの予約も可能。

④ レファレンスサービス

レファレンスとは、図書館に来館する利用者の様々な相談に応じることである。このレファレンス業務は、図書の貸出しとならぶ図書館の重要な業務である。

例えば、「老人介護のことについて調べたい」あるいは、「オリンピックの歴史を知りたい」といった質問に対し、インターネット検索や図書資料を探して提供することで、利用者の要求に応じている。

(2) 児童サービス

児童サービスは、公共図書館の重要なサービスの一部門である。子ども時代に体験した「読書の楽しみ」は、子どもたちの精神的成長に大きな役割を果たしている。

児童サービスで大事なことは、多種多様な図書の中から質の高い本を選び、その中から子どもたちに自由に選んでもらうことである。そのために、「はじめて であう えほん (FIRST BOOK)」・一年生用のブックリスト「いちねんせいになったらよんでみよう」・夏休みの推薦図書リスト「むぎわらぼうし」などを作成し、各年齢層に応じた本の紹介に努めている。

平成14年度から新学習指導要領が施行され、「調べ学習」の機会が増えていく中で、区立図書館では、学校図書館を補う形で資料提供等の支援を行うほか、学校と連携した読書活動の普及や、図書館の利用を推進するために、学級招待、学級・学校訪問、体験学習等のサービスを提供している。

また、各図書館では、親子や乳幼児、子どもたちに図書館のPRを含め、読書の意義や楽しさを知らせることを目的に、それぞれ工夫を凝らした行事を行っている。

16年度から、各館ごとに地域の保健所・保育園・児童館などの子育て支援機関が情報交換を行う「子育て支援機関連絡会」に参加することとした。

17年4月から、区内の小・中学校の調べ学習に必要な図書と、読書活動のための図書の団体貸出に、図書館の配送車で配送を開始した。

17年8月から赤ちゃんとお母さんに本を通して楽しい時間を分かち合うことを応援する。「ブックスタート」事業を開始。

19年度、小学校の日光林間学園移動教室の調べ学習用としての資料「日光調べ学習パック」を作成。20年度より団体貸出実施。21年度はさらにパック数を増やし、事前事後の学習要望に応えた。

21年度、10月に中央図書館がオープンし、区内の子どもの読書に関わるボランティアのオープニングイベントや、各図書館の児童担当と共に行うおはなし会などを開催した。

(3) ヤングアダルト (YA) サービス

小学校高学年から青年期の「大人と子ども」の境界にいる世代を YA (ヤングアダルト) と位置付け、「読書の楽しみ」を知ってもらうこと、様々な資料を使い問題を解決していく力を身につけてもらうことを目的として、この世代に向けたサービスを行っている。

平成16年6月に出された「葛飾区社会教育委員の会議」(青少年が読書に親しむ環境を整備するために) の答申では、区立図書館における中・高校生世代の利用の促進が大きな課題となっており、中・高校生世代の居場所として図書館の YA コーナーの充実が期待されている。

サービスとしては、YA 世代向けの本のリスト「Dog Ears」(ドックイアーズ) の作成及び配布。学校での読書活動促進のための団体貸出の充実。YA 世代向けホーム

ページの作成。「中学生向け図書館利用案内」を作成し、「総合的な学習の時間」などでより有効に図書館を活用してもらうための案内などを行った。

各館においては、中学校の団体利用や職場体験の受け入れ、ブックトーク(テーマに沿った本の紹介)の実施、図書室担当職員または指導員との交流や情報交換など様々な形で学校との連携を図っている。また、各館独自に YA 世代に向けての情報紙などを作成し、配布している。

(4) 視聴覚(AV)サービス

視聴覚資料として、CD(コンパクト・ディスク)・カセットテープ・ビデオテープ・DVDの貸出しを行っている。対象は中学生以上、貸出期間は2週間、貸出点数はCD・カセットテープは合わせて4点まで、ビデオテープ・DVDは1点までとしている。

視聴覚資料の収集方針を見直した結果、平成15年度からレコードの収集、貸出を休止している。

16ミリフィルムの貸出しは、中央館開館前は、葛飾図書館で、中央館開館後は中央図書館受付、新宿図書センター貸出しで3月32日まで実施していた。

(5) インターネットサービス

ホームページを開設し、利用案内、行事予定、ベストリーダー、ベストオーダーなど図書館の様々な情報を提供している。

また、インターネットで図書館資料の検索や、検索した資料をそのまま予約することが出来る。予約した資料が到着した連絡についてもメールでも行っている。このほかにも、個人の貸出状況や予約状況を確認することができる。

ただし、個人情報保護のため、資料の予約や個人情報の確認には、パスワードの登録が必要となる。パスワードは各図書館の窓口で直接本人に交付する。(窓口で仮パスワードを交付し、利用者が館内端末機やホームページでパスワードを変更し、利用する。)

平成18年度からは、ホームページ上からのメールレファレンスを行っている。また、平成19年度から、葛飾・お花茶屋・上小松・鎌倉図書館に加え、立石・亀有・水元図書館に利用者インターネットパソコンを各館2台設置し、インターネット、有料データベースの利用を提供している。

平成21年度の新システムから、図書館ホームページをリニューアルし、インターネットサービスを拡充した。

新規サービスとしては、「貸出情報お知らせサービス」、「返却期限お知らせサービス」、「新着図書お知らせサービス」、「メールマガジン送付サービス」の4つを利用者の希望に応じて受信できるようになった。新着図書お知らせサービスでは、利用者が希望する新着図書をキーワード、分類から選んで登録ができる。また、区内在住の方を対象に利用登録申請を事前にインターネット上で受け付けするサービスも開始した。

また、今回のシステムから、区内在住の利用者に対してのみ、区内図書館未所蔵資料への予約サービスを開始した。さらに、従来の予約サービスを拡充し、予約かごを使った予約サービスの提供を開始した。

また、メールレファレンスサービスも拡充し、メールレファレンスの回答をインターネット上で閲覧できるサービスを開始した。

中央図書館の開館に合わせ、中央図書館では、座席管理システムを導入し、従来の調査・研究支援サービスを強化するだけでなく、商用データベースの拡充を行うことで、ビジネス支援サービスの強化を図った。また、一般コーナーでも検索コーナーを設置し、短時間のインターネット検索用にパソコンを整備した。児童コーナーにおいても、児童向けにカスタマイズされたインターネット検索用端末と、調べ学習用のデータベースを整備した。

各地域間においても、システムの入替えに伴い、利用者用のインターネット検索用のパソコンを整備、データベースを拡充し、調査・研究のためのインターネットサービスを強化した。

(6) 団体サービス

登録をした団体に1ヶ月間、本50冊までを限定に貸出しをしている。予約やレファレンスも一般と同様に行っている。

このサービスは、一般の方々向け団体（下記参照）はもちろんのこと、地域文庫や幼稚園・保育園・学校・読み聞かせボランティアグループなど子ども読書推進に関わる施設、自主グループの図書館資料のバックアップを行う。学校図書館への団体貸出については、平成17年度より配送車を継続して運行している。

金町に中央図書館を移転した後に、旧葛飾図書館を新宿図書館センターとして開館し、その一部に図書配送センターを整備し、図書館と学校をつなぐ配送ルートを設定し、車両を借り上げ、効率的な図書の流通を図るシステムを作り上げていく。

図書配送センターには、区立図書館と学校への図書資料の集配流通拠点と図書ストックヤードとしての機能を併せ持ち、どこの地域館からでも簡便に資料を取り寄せることを可能とし、子どもの調べ学習などにも対応できるサービスの提供を可能にしていく。

①登録対象

登録申し込みの対象となる団体は、代表者が葛飾区内に在住する読書サークル・文庫・事務所・その他の団体である。

②団体用図書

長期休み期間を除く毎週、小・中学校へ図書運搬車を運行し団体貸出用図書を配送する。また、小・中学校向け「調べ学習用」「読書活動用」のバックを作成し、各学校で利用される学校図書館の補助的役割を果たす。団体貸出用バックの充実を図り、貸出を拡充する。

(7) 障がい者サービス

葛飾区では、目や肢体等が不自由なため図書館の利用が困難な方を対象に次のようなサービスを行っている。

①対面朗読

利用者からの申し込みにより、図書館は音訳ボランティアに依頼をし、その利用者の最寄の図書館または、自宅等で資料を朗読している。1回の利用時間は2時間以内で、月4回までである。また、中央図書館には対面朗読室がある。

②録音図書の作成及び収集

文字で書かれた資料を音訳して、カセットテープやCD（デイジー）に録音したものを、録音図書という。作成は中央図書館で著作権の確認をし、（または著作権者の承認を得て）音訳ボランティア団体に作成を委託している。また、市販のCDやデイジーの収集にも力を入れている。

③点字図書の収集

点字図書は、日本点字図書館から購入したもののほか、区内の点訳グループが作成し、寄贈を受けた点字図書も所蔵している。

④点訳絵本、布絵本の収集

点訳絵本には、区内の点訳ボランティアグループが作成し、市販の絵本に点訳を行う。布絵本は、区内の布絵本ボランティアグループに作成依頼している。

⑤郵送および宅配サービス

点字図書や音訳資料などの図書館資料の貸出については、視覚障がい者から電話にて申し込みを受け、郵送を行っている。

【盲人郵便】また、肢体不自由の方や、高齢で図書館に来館することが困難な方に対しても、職員が宅配をしている。

⑥点字板リストの作成

中央図書館ではハンディキャップコーナーに『点字図書資料リスト』・『朗読CDリスト』の点字版を作成し閲覧している。

⑦プレクストーク、点字及び録音図書の貸出

視覚障がい者向けには、点字図書及び録音図書（録音カセットやデイジー図書：CDにデジタル録音された図書で、1枚のCDに20時間以上録音でき、検索も簡易）と専用再生機であるプレクストークを1か月貸出している。点字図書及び録音図書に関しては区内に所蔵していない場合、全国の点字図書館等から取寄せて視覚障がい者の方の要望に応じている。

⑧音訳者養成講座の実施

区内で活動している音訳ボランティア向けに、年に各1回、音訳ボランティア（中級・上級）講座を実施している。

⑨四者懇談会

年に1回、利用者、ボランティア（音訳・点訳）、図書館員が集い、情報交換を行い

相互理解を深めながら、サービスの向上を図っている。

⑩拡大写本について

拡大写本のコーナーをお花茶屋図書館内に設置。さらに、機関誌『トピックス』を作成し、中央図書館と各地域館に配布している。

(8) 広報活動

図書館の行事、利用案内などを「広報かつしか」に掲載しているほか、21年度は以下のような印刷物を作成し、広報活動を行った。

(一般対象)

印刷物名	作成・配布館	発行回数	発行部数
館報「としょかん だより」	各館共通	年1回	16,000部
事業年報	各館共通	年1回	250部
雑誌・新聞目録	各館共通	年1回	70部
図書館行事案内	各館共通	毎月1回	各館必要部数
Lib. ニュース (新中央図書館開設ニュース)	葛飾	年4回	各600部
各館だより(一般向け)	各館独自	館により 月刊・隔月・季刊	各館 150～200部
各館だより(ヤングアダルト向け)	上小松・亀有 水元・鎌倉	館により 月刊・隔月	各館 150～200部
ヤングアダルト図書リスト 「Dog Ears (ドッグイアーズ)」	各館共通	年1回	12,000部
ヤングアダルト図書リスト 「Dog Ears (ドッグイアーズ) 高校生版」	各館共通	年1回	6,000部
21年度用図書館カレンダー	各館共通	年3回	120,000部

(児童対象)

印刷物名	作成・配布館	発行回数	発行部数
夏休み推せん図書リスト 「むぎわらぼうし」 (1, 2年・3, 4年・5, 6年用の3種類)	全館共通	年1回	(3種類× 9,000部) 27,000部
1年生リスト 「いちねんせいになったらよんでみよう」	全館共通	年1回	5,000部
児童室だより	各館独自	館により 月刊・隔月・季刊	各館 150～350部
ライブラリー・インフォメーション 小・中学校先生向け利用案内	全館共通	年1回	1,000部

図書館見学・学級招待時の配布資料	各館独自	年 1 回	各館必要部数
ほんはともだち	全館共通	隔年	15,000 部
ファーストブック	全館共通	隔年	10,000 部

(9) 自主活動グループの支援

①一般の方々の団体

文学研究・郷土史研究・読書に関わるボランティアをしている団体など自主学習活動を行っているグループに対して、会議室や点字プリンター他ボランティア活動に必要な機器の利用貸出等、学習環境の整備や様々な活動の支援を行う。

②子どもの読書活動に関わる団体

子どもの読書活動を進める上で、読み聞かせグループや学校での読書活動を推進するボランティアの活動を推進する。

これらのボランティアグループが子どもの読書推進において地域の力として積極的に活かせるよう支援する。

(10) リサイクルコーナー

図書館で除籍した本・雑誌や区民が不用になった本を無料提供することで図書館の再利用を図っている。各館リサイクルコーナーを設けて、随時リサイクル本を提供している。

また、児童図書資料に関しては、リサイクル本の利用を行い、区内の児童館・幼稚園・保育園・小学校・中学校・支援学校等の子どもに関わる施設に配布し、児童図書の充実の支援を行う。

(11) 学校との連携・学校図書館支援

子どもの読書活動の普及・推進や学校図書館の支援を目的に、小学校・中学校の図書担当教諭及び学校図書館支援指導員と図書館職員、学校図書館で活動するボランティア団体との連絡会を地域館ごとに立ち上げ、情報交換や連絡調整を平成16年度から継続して行っている。

区立図書館はIT等を活用して学校図書館との連携を強化し、蔵書のサポートを行うほか、読書活動、教員への教材アドバイスや学校図書館支援指導員の研修・フォロー、ボランティアの養成などを学校と密に連絡を取り合いながら協力体制をつくり、サポートをしていく。

学校図書館支援指導員の図書館ボランティアへの研修や教員研修の中で、読書活動に関する内容を学んだり、区立図書館での実習を実施する。

(12) 学校図書館ボランティアへの支援

平成17年度より、葛飾学校図書館ボランティア連絡会が、子ども夢基金の助成を

受けて継続して活動を行っている。

図書館は、場や資料の提供、その他、運営についてのアドバイスなどにより支援する。

また、ボランティアによる学校での読み聞かせは、子どもたちの読書活動を推進するだけでなく、家庭や地域にも広がりを持つ大きな役割を果たしている。

今後は、こうした保護者を中心したボランティアに限らず、広く地域の人々に学校図書館の整備や運営に関わることが求められており、これらボランティアの育成・支援の場とする。

(13) ビジネス支援サービス

起業・開業、ビジネスパーソンのスキルアップ、中小企業経営に関する情報など、働く世代の課題解決に向け情報提供を行なった。

- ・ビジネス支援コーナーを設置。効率よく資料を探せるよう、また、ビジネス支援サービスをPRするために、版年の新しい資料や、基本的な資料を9つのテーマのもと分類、配架。(中央図書館・お花茶屋図書館・亀有図書館)
- ・インターネットが利用できるパソコンの設置。

(中央図書館・お花茶屋図書館・上小松図書館・亀有図書館

・水元図書館・鎌倉図書館)

- ・持ち込みパソコンが利用できる席を設置。(中央図書館・上小松図書館)

- ・商用データベースを中央館で13種、他パソコン設置館で2～3種導入し、

無料で提供。

- ・2か月ごとにテーマを変えて、ビジネス支援関連図書の特集展示。(中央図書館)

- ・中小企業庁の発行するパンフレットや他行政機関等によるビジネス支援に関するパンフレットを収集し配布。

- ・毎月第3土曜日の午後、中小企業診断士による「ビジネス相談会」を実施

(中央図書館、申込制)。

- ・他機関との連携によりビジネス関連のテーマでセミナーを実施 (中央図書館)

(14) 図書館員のための現任研修・新任研修

区立図書館の職員の資質向上のための研修を実施している。

一般の方から専門家までの幅広いレファレンスへの対応や、乳幼児から中学生・高校生や保護者までの様々なニーズに対して、図書館員が応えることができるように職員研修を行っている。

1年間に5回程計画し、新しく図書館で勤務する職員に対しての新任研修を行っている。「図書館で働く職員としての心構え」からはじまり、システム、レファレンス、児童サービス、YAサービス、障がい者サービスについて図書館サービス全般を学び、実演を取り入れるなど、図書館員としての資質を高め、図書館サービスを向上していく。

現任研修では、現在図書館として一番求められている新しい情報をベテラン職員をはじめ図書館員が学ぶ機会として研修を行い、図書館サービスに活かしている。たとえば、平成22年に著作権が改正された時期に、著作権の専門家である文化庁長官官房著作権課の方から講義を受け、区内図書館員全員が、著作権に関して知識を深め、統一した見解を持つことができた。

(15) 図書館海援隊

平成22年1月5日に文部科学省が立ち上げた「図書館海援隊プロジェクト（図書館による貧困・困窮者支援）」に賛同し、プロジェクトへの参加表明をした。（中央図書館）

（「図書館海援隊」は有志の公立図書館が、関係部局と連携しながら、課題解決支援サービスの一環として、貧困・困窮者に対する支援を行ってゆこうとするもので、来館者に対する情報提供を発展させ、地域が抱える様々な課題に対する解決支援サービスを実施していこうとするものである。）

- ・「ビジネスコーナー」内に＜就職活動＞＜資格試験＞の見出しのもと、各種業種、会社情報、履歴書・エントリーシートの書き方、面接の受け方、資格検定試験等のテキストを配架、提供。
- ・「ビジネスコーナー」内に＜起業・開業＞の見出しのもと、開業のための基本的な案内書やさまざまな業種の開業紹介本を配架提供。
- ・厚生労働省緊急人材育成支援事業の関連で、雇用保険を受給していない方へ、就労の役に立つ資格取得援助として、各種・専門学校の資格取得講座案内のチラシを、ハローワーク経由で収集提供。
- ・「ビジネス IT コーナー」でハローワークインターネットサービスの閲覧可。また商用データベースの無料提供により、記事検索やマーケティング情報検索によるビジネス情報を提供。
- ・「暮らしに役立つ法律情報コーナー」を設置。12のテーマのもとに身近な法情報関連図書を配架し、労働・生活に関するトラブル解決に役立つ図書等を提供。
- ・「暮らしに役立つ法律情報コーナー」において、日本司法支援センター「法テラス」発行の法的トラブル解決に役立つテーマ別のリーフレットを配架提供。

9 行事実績

(1) 中央図書館 オープニングイベント

①開館記念講演会

開催日	内容(テーマ)	講 師	参加人数
10月18日	金町から出発した私の作品 龍の小太郎やモモちゃんなど	松谷みよ子(児童文学作家) 水谷章三(児童文学作家)	115
10月24日	八月の助手席にて、ぎぶそんはミカ×ミカ	伊藤たかみ氏(作家)	53
10月25日	あきやまただし絵本ライブ (絵本読み聞かせと歌)	あきやまただし氏(絵本作家)	95
10月25日	読書と図書館	大串夏身氏(大学教授)	40
10月31日	生き方雑記帖	山本一力氏(作家)	113
11月 1日	人生設計ーうつ病を体験ー	小川宏氏(フリーアナウンサー)	120

②開館記念連続講演会

開催日	内容(テーマ)	講 師	参加人数
1月24日	森繁久弥さんとその時代	鴨下信一氏(演出家・作家)	65
2月 6日	下町の古本屋ー発見また発見の思い出	青木正美氏(古書店主)	45
2月21日	かつしかの川と歴史を考える	橋本直子氏(郷土と天文の博物館学芸員)	82

③開館記念おはなし会

開催日	時間	対象	参加人数
10月17日	14時～14時30分	幼児と保護者向け	35
10月17日	15時～15時30分	幼児と保護者向け	40
10月17日	16時～16時30分	5歳以上向け	45

④おひざにだっこのおはなし会

開催日	時間	対象	参加人数
10月21日	10時30分～11時	3歳以下の幼児と保護者向け	41
10月24日	10時30分～11時	3歳以下の幼児と保護者向け	49

⑤ブックトークの会

開催日	時間	対象	参加人数
10月25日	14時～15時	小学生以上向け	10
10月25日	18時～19時	一般向け	16

⑥絵本の読みきかせ会

対象:小学生までと保護者

開催日	時間	参加人数	開催日	時間	参加人数
10月19日	15時30分～16時	14	10月26日	15時30分～16時	9
10月20日	15時30分～16時	14	10月27日	15時30分～16時	16
10月21日	15時30分～16時	18	10月28日	15時30分～16時	21
10月22日	15時30分～16時	20	10月29日	15時30分～16時	33
10月23日	15時30分～16時	11	10月30日	15時30分～16時	11

⑦開館記念YAイベント

開催日	内容	対象	参加人数
10月17日～23日	ミステリーウォークラリー	中高生向け	60

(2) 一般室主催行事

①映画会

おもに中学生以上を対象とし、名作・芸術映画・文学作品などを上映した。

	中 央	葛 飾	お花茶屋	上小松	亀 有	鎌 倉	合 計
回 数	3	2	14	12	12	6	49
参加人数	177	118	598	290	438	164	1,785

②ビジネス支援講演会

ビジネスのスキルアップに役立つセミナーを講師を招いて開催した。

館名	開催日	内容(テーマ)	講 師	参加人数
中 央	2月19日	初心者のための知的財産権講座	知的財産総合センター相談員	23
中 央	3月6日	「週末起業」会社を辞めずに起業する	藤井孝一氏(経営コンサルタント)	117

③ビジネス相談会

ビジネス支援サービスの一環として、中小企業診断士による起業・開業・経営改善等の相談会を実施した。

回 期	開催日	会場	参加人数	回 期	開催日	会場	参加人数
第1回	11月21日	中 央	3	第4回	2月20日	中 央	4
第2回	12月19日	中 央	4	第5回	3月20日	中 央	8
第3回	1月16日	中 央	3				

(3) 児童室主催行事

①子ども映画会

子どもたちが本や図書館に興味を持つことを目的に、児童書を原作とする映画や名作アニメなどを上映した。

	中 央	葛 飾	お花茶屋	上小松	亀 有	鎌 倉	合 計
回 数	2	2	13	12	11	6	46
参加人数	52	114	269	194	218	129	976

②おはなし会

子どもと本を結びつける最高の手段として、心を楽しませる「おはなし会」を行った。

また、まだ小さい子どもたちでも楽しめるよう、紙芝居や絵本の読み聞かせを中心にした「絵本読み聞かせ」、0～3歳くらいの子と保護者の方を対象にした「おひざにだっこのおはなし会」など、対象別におはなし会を開催した。

◇おはなし会

	中 央	葛 飾	立 石	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	西水元	青 戸	新 宿	合 計
回 数	9	8	13	22	20	21	15	21	10	2	5	146
参加人数	289	101	206	328	197	256	138	176	170	40	62	1,963

◇絵本読み聞かせ

	中 央	葛 飾	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	新 宿	合 計
回 数	161	23	25	23	50	36	26	6	350
参加人数	1,607	220	230	175	422	294	151	37	3,136

◇おひざにだっこのおはなし会

	中 央	葛 飾	立 石	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	青 戸	新 宿	合 計
回 数	8	10	22	43	49	23	12	10	13	6	196
参加人数	302	214	341	1,193	971	560	305	80	231	82	4,279

◇特別おはなし会(夏のこわいおはなし会、クリスマスのおはなし会など)

	中 央	葛 飾	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	西水元	青 戸	合 計
回 数	1	4	1	2	2	1	1	1	4	17
参加人数	37	88	30	42	31	7	26	22	60	343

◇「子ども読書の日」記念おはなし会

4月23日の「子ども読書の日」及び5月12日までの「子どもの読書週間」に、より本に親しんでもらうために、おはなし会のほか、記念行事として「行ってみたいこんな図書館」の募集を行い、優秀作品は表彰の後に全館を巡回展示し、「よい絵本」などの展示を行った。

	葛 飾	上小松	水 元	鎌 倉	青 戸	合 計
回 数	1	1	1	1	2	6
参加人数	24	6	35	14	32	111

④人形劇

ボランティアグループの人形劇団による名作などの上演を通して、本への関心を高めてもらうきっかけづくりを児童館やボランティアグループとの共催により実施した。

館名	開催日	内 容	劇団名	参加人数
水 元	12月5日	おはながわらった 他	柴又おはなしころりん(ボランティアグループ)	46
西水元	2月28日	おはながわらった 他	柴又おはなしころりん(ボランティアグループ)	64

⑤保育園・幼稚園招待・訪問

保育園・幼稚園児を図書館に招待又は訪問し、絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング、紙芝居、パネルシアターなどで本の紹介をし、団体貸出なども行い、本に親しむ機会を作った。

	中 央	葛 飾	立 石	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計
回 数	4	12	39	54	81	56	60	46	34	15	30	8	439
参加人数	116	430	1,684	1,748	2,747	1,423	1,874	1,291	772	351	927	353	13,716

⑥児童館訪問

児童館に集まる子どもたちを対象に、本の読み聞かせや紙芝居などを行った。

	お花茶屋	上小松	亀 有	鎌 倉	西水元	青 戸	合 計
回 数	11	16	2	5	2	2	38
参加人数	463	422	65	138	58	129	1,275

⑦学級招待

小学校2・3年生を対象に学級単位で図書館に招待し、館内見学、ストーリーテリング、パネルシアター、本の紹介などを行ない、本に親しむ機会を作った。

	葛 飾	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	西水元	合 計
回 数	3	2	1	8	3	3	20
参加人数	180	154	140	522	267	178	1,441

⑧学級・学校訪問、YAブックトーク

学校に訪問し、学級や学校単位で図書館の利用方法について説明し、読み聞かせやブックトークなどを行い、本に親しむ機会を作った。

◇学級・学校訪問

	お花茶屋	上小松	亀 有	鎌 倉	四つ木	合 計
回 数	1	7	10	1	12	31
参加人数	72	551	347	56	415	1,441

◇YAブックトーク

	立 石	上小松	水 元	四つ木	合 計
回 数	1	2	1	4	8
参加人数	41	250	22	280	593

⑨職場体験・図書館見学

図書館の仕事の体験や見学を通して、図書館への理解を深めてもらうとともに、本に親しむ機会を作った。

◇職場体験

	中 央	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	青 戸	合 計
回 数	8	3	2	3	2	1	2	21
参加人数	27	9	4	10	10	2	4	66

◇図書館見学

	中 央	お花茶屋	上小松	鎌 倉	合 計
回 数	6	5	2	2	15
参加人数	370	369	145	12	896

⑩一日図書館員

小学4～6年生を対象に、カウンター業務(資料の貸出・返却)などの図書館の仕事を体験してもらい、図書館への関心を深め、本に親しむ機会を作った。四つ木、西水元・青戸の地区図書館は、1日だけ実施した。

	葛 飾	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	四つ木	西水元	青 戸	合 計
回 数	3	3	2	3	3	3	1	1	1	20
参加人数	26	24	16	24	24	19	4	4	4	145

⑪保健所訪問・招待

乳幼児健診等で保健所・保健センターに集まった保護者を対象に、保健所・保健センターや図書館で乳幼児からの絵本の読み聞かせについての話や絵本の紹介を行った。

	中 央	葛 飾	水 元	合 計
回 数	7	6	13	26
参加人数	148	126	311	585

⑫読み聞かせボランティア講座

◇読み聞かせボランティア講座(初級編)

幼稚園・保育園・小学校などで読み聞かせをしている方、又はする予定のある方を対象に
子どもの読書活動を推進していけるボランティアの養成のため、読み聞かせ講座を開催。

	開催日	会場	内 容	参加人数
第1回	5月9日	上小松	「読み聞かせについて」元カリスマ編集長のお話 講師 後路好章氏(大学講師・この本だいすきの会会員)	57 (17)
第2回	5月13日	上小松	ボランティア経験者のお話と実演 講師 読み聞かせの会「きびだんご」 講師 おはなし「ひまわりの会」	23
第3回	5月20日	上小松	読み聞かせ指導・発表準備	23
第4回	6月3日	上小松	受講生による発表会	22

※第1回の公開講座の()の数は、参加人数の内の受講者数

◇読み聞かせボランティア講座(乳幼児編)

ブックスタートやおひざにだっこのおはなし会で活動するボランティアの養成のための講座を開催。

	開催日	会場	内 容	参加人数
第1回	11月14日	鎌 倉	「いい絵本ってなに？」 講師 中村柁子氏(大学講師)	18 (14)
第2回	11月28日	鎌 倉	「赤ちゃんの体と心を育てるわらべうたー楽しく遊んで憶えようー」 講師 小林衛己子氏(わらべうた研究家)	13 (10)
第3回	12月2日	鎌 倉	読み聞かせ指導	12
第4回	12月16日	鎌 倉	受講生による発表	12

※第1回・2回の公開講座の()の数は、参加人数の内の受講者数

⑬ブックスタート

赤ちゃんと保護者が絵本を介して言葉と心を通わす、そのかけがえのないひとときを応援する事業。
絵本、イラストアドバイス集などの入った「ブックスタートパック」を手渡し、絵本の読み聞かせを行った。
平成18年4月から、各保健所・保健センターで実施される3・4ヶ月児健診で行っている。

◇ブックスタートパックの配布

	中 央	葛 飾	立 石	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	合 計
回 数	11	11	18	12	12	16	16	13	109
パック配布数	383	441	649	422	457	531	502	368	3,753

◇ブックスタートボランティア研修

開催日	会場	内 容	参加人数
1月15日	中 央	「はやくあしたになればいいーおばあちゃんのまごまご日記」 講師 松川郁子氏(幼児教育コンサルタント)	18

⑭障がい児学校訪問・招待

障がいのある児童・生徒を図書館に招待又は訪問し、絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング、パネルシアター、
ブックトークなどを行い、本に親しむ機会を作った。

	中 央	葛 飾	西水元	合計
回 数	2	1	12	15
参加人数	50	18	292	360

⑮学校図書館・公共図書館連絡会

子ども読書活動推進計画に基づき、地域の学校と公立図書館との連携を推進するために
担当教諭・支援指導員・ボランティア等の出席のもと、連絡会を行った。

	中 央	葛 飾	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	合 計
回 数	1	1	1	4	5	4	1	17
参加人数	27	35	24	49	48	54	16	253

(4) 障がい者サービス委員会主催行事

①音訳ボランティア養成講座(中級)

区内の図書館で音訳ボランティアの活動をしていて、かつ「音訳ボランティア講座(初級)」を修了しているか、
同等レベルの技術のある方を対象として、技術の向上を図り、様々なジャンルの資料を音訳できる体制を
整えるため講座を開催した。

講師:松本 久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター音訳講座講師)

回 期	開催日	会場	内 容	参加人数
第1回	11月18日	中 央	音訳の処理概論	47
第2回	12月2日	中 央	図・表の読み方	47
第3回	12月9日	中 央	円・棒・折れ線グラフの読み方	44
第4回	12月16日	中 央	系図・流れ図及び表の読み方	45
第5回	1月13日	中 央	線・円グラフ及び取扱説明書の読み方	44
第6回	1月20日	中 央	カタログ・数式・医学書の読み方	41

②音訳ボランティア養成講座(上級)

区内の図書館で音訳ボランティアの活動を5年程度行っていて、かつ葛飾区で実施した「音訳ボランティア講座(中級)」を
修了しているか、同等レベルの技術のある方を対象として、さらなる技術の向上を図り、さまざまなジャンルの資料を
音訳できる体制を整えるため講座を開催した。

講師:渡辺 勇喜三氏(盲学校講師)

回 期	開催日	会場	内 容	参加人数
第1回	2月3日	中 央	医学関係文書等の音訳	17
第2回	2月10日	中 央	医学関係文書等の音訳	17
第3回	2月17日	中 央	医学関係文書等の音訳	16

③デージー講習会

将来的に音訳資料が音訳カセットテープからデージーへ移行していくという意味からも、現在葛飾区内で
音訳ボランティアを行っているボランティア向けに、実際にパソコンを使用し録音を中心としたデージー講習会を
中央図書館にて開催し、3月3日、4日の2日間で、聴講生を含めて延べ31名の受講者に実施した。

(5) その他の行事

◇かみしばいの会

	中 央	葛 飾	お花茶屋	水 元	西水元	合 計
回 数	2	2	3	14	1	22
参加人数	62	30	45	239	13	389

◇こうさくの会・つくってあそぼうの会

	お花茶屋	亀 有	水 元	合 計
回 数	1	1	1	3
参加人数	48	37	30	115

◇読み聞かせボランティア講座(各館対応分)

	上小松	亀 有	合 計
回 数	2	1	3
参加人数	27	8	35

◇その他の行事

行 事 名	館 名	回数	参加人数
学校図書館ボランティア研修	中 央	1	15
「行ってみたいこんな図書館」表彰式	葛 飾	1	40
科学遊び	お花茶屋	1	63
リサイクル市	上小松	1	33
ボランティア連絡会	水 元	1	11
ブッククラブ	水 元	7	24
わらべうたの会	水 元	1	10
カルタ大会	水 元	1	5
図書館ビンゴ大会	水 元	1	30
西水元あやめ園訪問	西水元	3	37
四者懇談会(障がい者サービス) ※四者…利用者、音訳、点訳、図書館	中 央	1	15

◇葛飾図書館友の会共催の行事

行 事 名	館 名	回数	参加人数
講演会	中 央	1	42
ナイトシアター	中 央	4	175

＊図書館名について

平成21年10月17日中央図書館開館に伴い、平成21年10月16日までの行事分は葛飾図書館として記載。
また、平成21年10月17日をもって葛飾図書館は、新宿図書センターに名称変更。

10 各種統計

(1) サービス実績

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	23区平均
区民一人当りの蔵書数	蔵書総数／人口 (図書)	2.35	2.34	2.35	2.29	1,130,891／447,476 ＝2.52(冊)	2.87(冊)
区民一人当りの貸出冊数	貸出冊数／人口 (図書・雑誌 含団体)	6.23	6.22	6.23	6.45	3,041,716／447,476 ＝6.79(冊)	(個人貸出) 7.23(冊)
登録者一人当りの貸出冊数	個人貸出冊数 (図書・雑誌)／登録者数	14.94	14.98	14.94	15.07	2,919,258／176,054 ＝16.58(冊)	20.07(冊)
区民一人当りの資料購入費	図書館資料費／人口	233	256	233	572	136,331,298／447,476 ＝305(円)	342(円)
区民一人当りの購入冊数	購入冊数／人口 (図書)	0.10	0.12	0.10	0.25	69,947／447,476 ＝0.15(冊)	—
登録率	登録者数／人口*100 (個人)	39.75	39.16	39.75	40.99	176,054／447,476 ＝39.34(%)	36.04(%)
全蔵書の平均貸出回数	貸出冊数／蔵書冊数 (図書・雑誌 含団体)	2.50	2.51	2.50	2.67	3,041,716／1,187,859 ＝2.56(回)	(個人貸出) 2.52(回)
開館日一日当りの貸出冊数	貸出冊数(図書・雑誌 含団体)／開館日数平均	9,512	9,363	9,512	9,773	3,041,716／274 ＝11,101(冊)	—

注：人口、蔵書総数は、平成22年4月1日現在。登録者数は、21年度の延べ登録者数。

その他は、各年度の実績。登録者には区内在勤・在学・近隣区市を含む。

図書資料費は、雑誌、新聞、官報、視聴覚資料、新中央図書館用資料など全ての資料を含む。

登録者数・貸出冊数・図書館資料費・購入冊数・開館平均日数には、男女平等推進センター分及びAV資料は含まず。

(2) 登録者所在内訳

	一般室登録者	児童室登録者	合計	構成比
区内在住	134,235	24,411	158,646	88.65%
足立区	3,645	254	3,899	2.18%
江戸川区	5,275	715	5,990	3.35%
墨田区	502	15	517	0.29%
江東区	299	8	307	0.17%
その他の都内	556	0	556	0.31%
都内計	143,956	25,403	169,359	94.64%
埼玉県三郷市	2,135	179	2,314	1.29%
千葉県松戸市	2,273	78	2,351	1.31%
その他	4,649	283	4,932	2.76%
合計	153,013	25,943	178,956	100.00%

注：登録者数は、平成22年4月1日現在。(男女平等推進センターの登録者を含む。)

(3) 図書館資料費推移 (決算額)

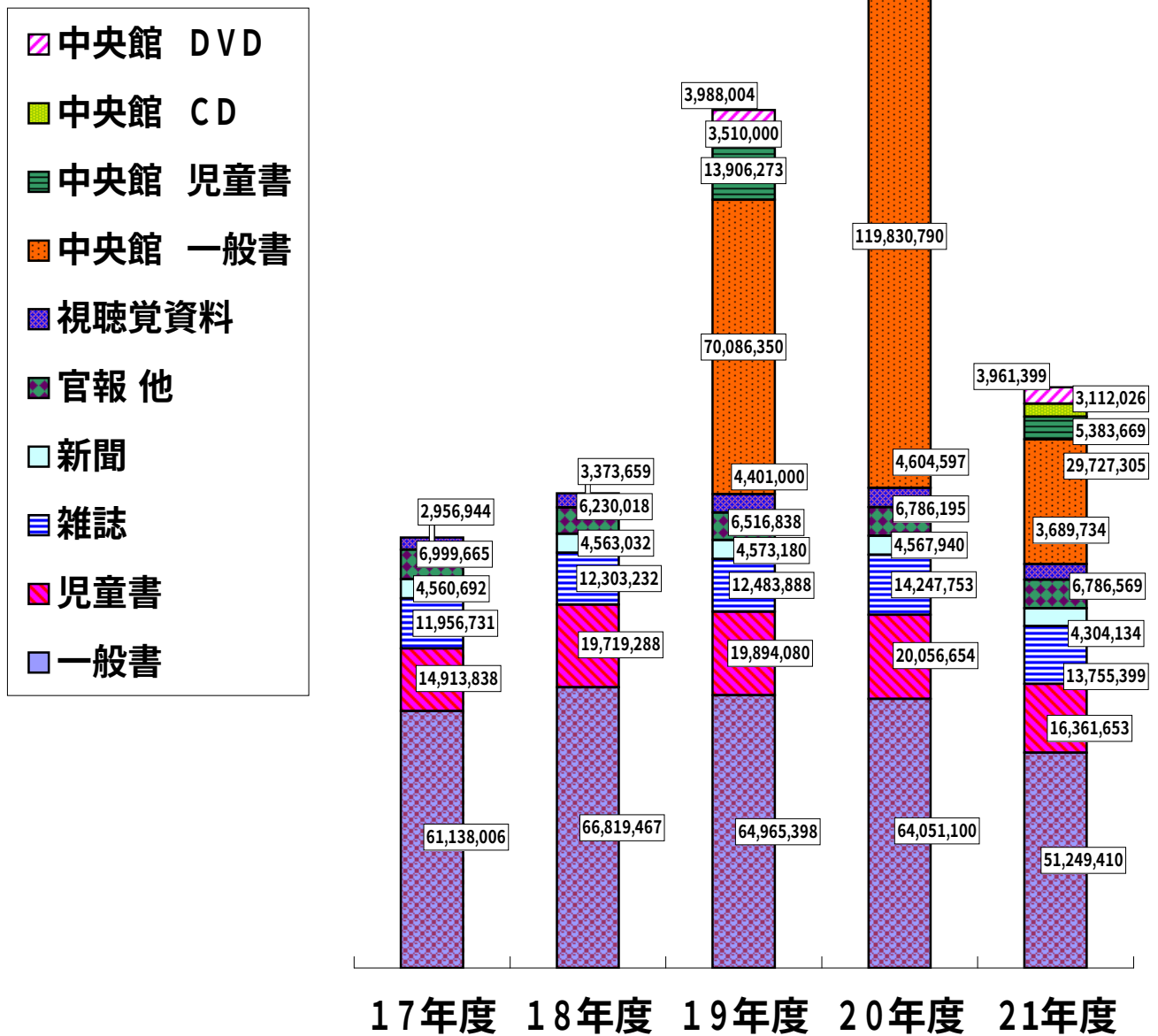
(単位:円・%)

種 別		20 年 度	21 年 度	前年度比
図 書 (計)		84,107,754	67,611,063	-19.6
	一 般 書	64,051,100	51,249,410	-20.0
	児 童 書	20,056,654	16,361,653	-18.4
	雑 誌	14,247,753	13,755,399	-3.5
	新 聞	4,567,940	4,304,134	-5.8
	官 報	308,112	264,960	-14.0
	追 録	4,019,216	4,131,994	2.8
	ブックスタート図書資料費	2,458,867	2,389,615	-2.8
図書等購入費の計 [A]		109,709,642	92,457,165	-15.7
	コンパクトディスク (計)	2,448,647	1,826,443	-25.4
	カセットテープ (計)	67,156	0	-100.0
	デジ-図書	87,150	84,000	-3.6
	ビデオソフト	0	0	—
	DVD	1,875,224	1,779,291	-5.1
	CD-ROM	126,420	一般書に含む	100.0
視聴覚資料費の計 [B]		4,604,597	3,689,734	-19.9
図書館資料費の合計 [A] + [B]		114,314,239	96,146,899	-15.9

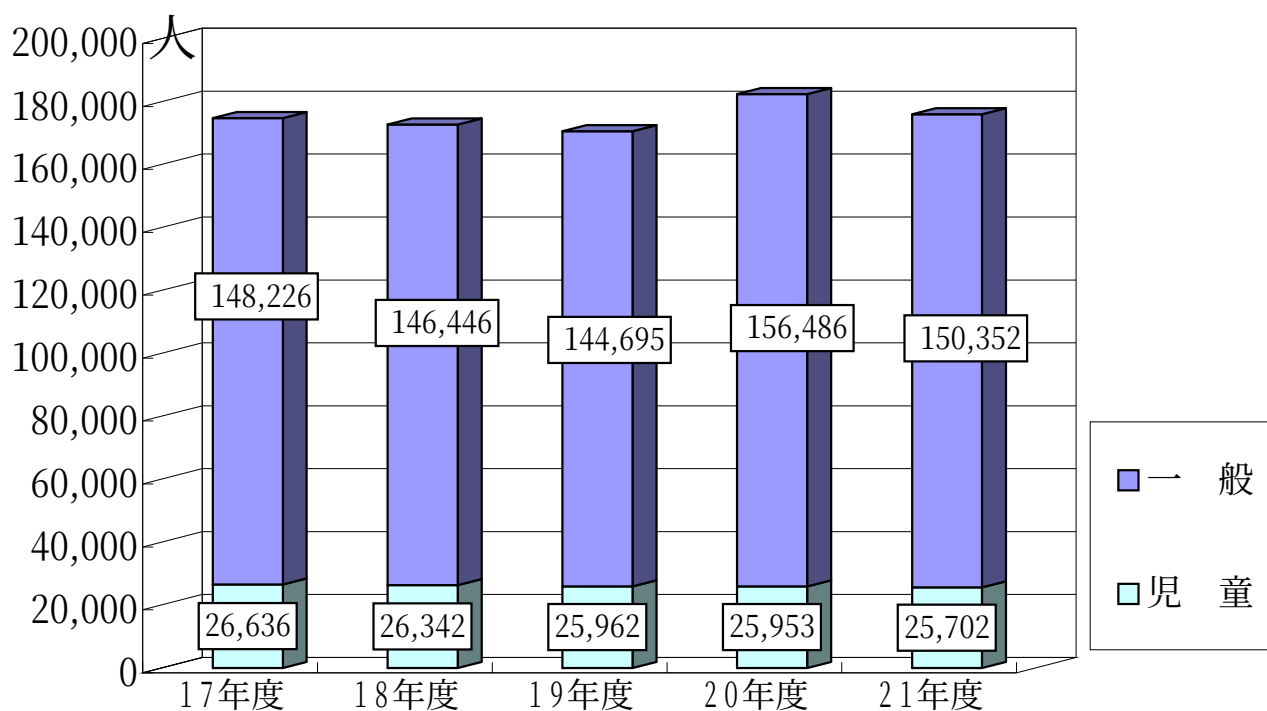
新中央図書館用資料購入

種 別		20 年 度	21 年 度	前年度比
中央図書館用 一般書		119,830,790	29,727,305	-75.2
中央図書館用 児童書		12,081,719	5,383,669	-55.4
図書等購入費の計 [C]		131,912,509	35,110,974	-73.4
中央図書館用 コンパクトディスク		3,553,555	3,112,026	-12.4
中央図書館用 DVD		4,708,001	3,961,399	-15.9
視聴覚資料費の計 [D]		8,261,556	5,073,425	-38.6
図書館資料費の合計 [C] + [D]		140,174,065	40,184,399	-71.3

図書館資料費推移 (決算額)



(4) 登録者の推移

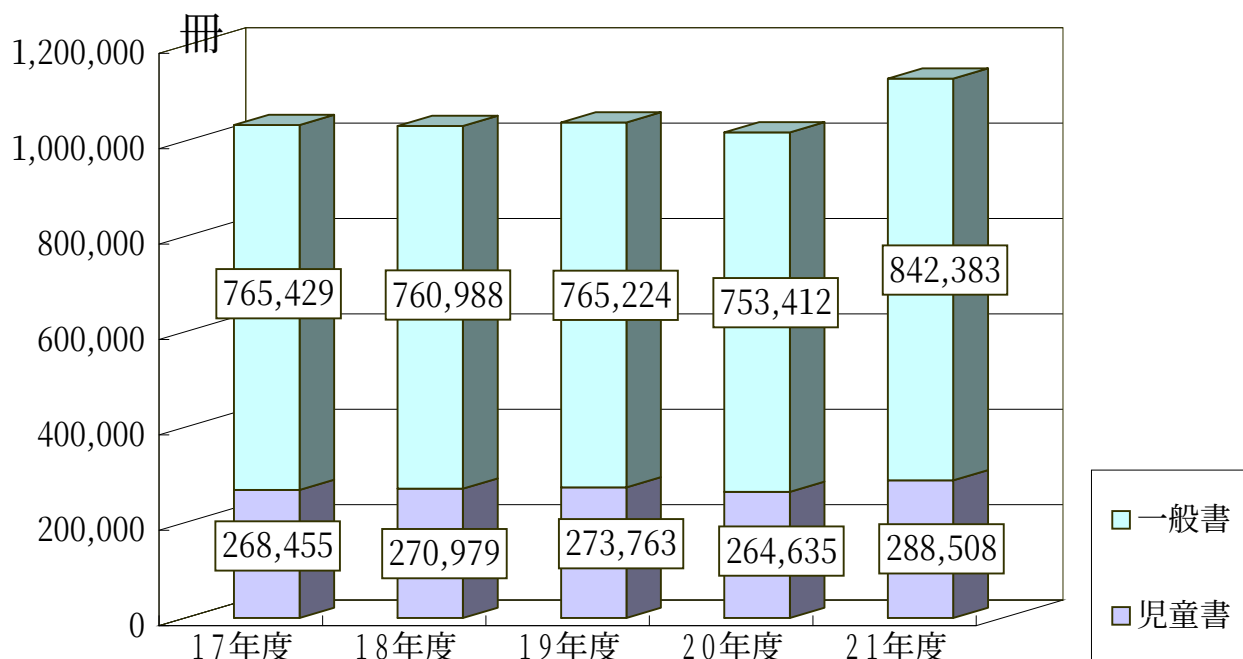


21年度における延べ登録者数

		中央	葛飾	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	新宿	合計	男女 センター
新規 登録者	一般	9,009	1,003	264	1,171	1,263	875	837	893	234	144	464	133	16,290	25
	児童	903	274	52	451	506	263	506	518	137	143	132	49	3,934	74
	合計	9,912	1,277	316	1,622	1,769	1,138	1,343	1,411	371	287	596	182	20,224	99
	H S	31	2	1	3	3	0	5	3	1	3	0	1	53	0
	団体	14	4	0	26	9	13	51	10	1	2	2	0	132	0
	相互	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
開館日数		157	184	289	288	288	288	288	288	273	273	273	124	3,013	—
1日平均登録者数		63	7	1	6	6	4	5	5	1	1	2	1	7	—
登録者 延べ人数	一般	8,905	28,921	16,222	18,916	17,571	13,492	17,603	17,714	3,755	4,205	2,917	131	150,352	391
	児童	909	3,402	2,403	3,591	3,101	2,139	4,246	3,090	867	944	961	49	25,702	10
	合計	9,814	32,323	18,625	22,507	20,672	15,631	21,849	20,804	4,622	5,149	3,878	180	176,054	401
	H S	34	127	55	161	47	38	46	47	19	20	5	1	600	2
	団体	12	326	140	237	236	189	295	186	35	32	46	15	1,749	0
	相互	1	263	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	265	0

*「HS」はハンディキャップサービスの登録者数

(5) 蔵書数の推移



(6) 資料統計
館別蔵書・所蔵数

平成22年4月1日現在

	中 央	立 石	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計
図 書	345,706	60,992	117,815	113,487	112,983	108,464	113,712	36,861	36,353	32,219	52,299	1,130,891
一 般 書	291,481	45,885	88,756	85,082	81,113	76,616	84,445	24,411	22,981	20,143	21,470	842,383
(大活字・点字資料)	4,981	329	660	771	1,214	931	844	200	165	61	123	10,279
(地域資料)	19,529	1,778	3,574	2,119	2,181	2,259	1,777	500	473	494	380	35,064
(外国語資料)	4,987	361	682	1,108	1,226	932	708	18	64	0	1	10,087
児 童 書	54,225	15,107	29,059	28,405	31,870	31,848	29,267	12,450	13,372	12,076	30,829	288,508
(紙芝居)	841	221	448	502	622	731	742	395	289	217	678	5,686
(絵 本)	21,428	5,928	10,361	11,184	12,027	12,824	11,548	4,932	5,923	5,740	11,154	113,049
新 聞	34	0	12	14	13	14	13	8	8	8	8	39
雑 誌	310	0	168	147	139	164	141	65	61	71	50	607
C D	8,002	2,620	2,706	2,900	2,657	2,456	3,080	1,348	1,127	1331	570	28,797
カ セ ッ ト	1,115	998	502	1,280	682	858	734	148	295	18	70	6,700
ビ デ オ	209	49	53	43	37	77	67	10	9	7	1	562
D V D	2,445	24	34	31	49	32	32	10	11	10	0	2,678
16ミリフィルム	655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	655

* () は内数

* 新聞・雑誌はタイトル数

* ビデオは葛飾図書館(2009年10月17日から貸出し停止)のみ、その他の図書館は広報ビデオ。葛飾のビデオは中央に含める。

葛飾のビデオ所蔵数は中央に含める。

*男女平等推進センターを除く。

(7) 館別蔵書冊数

平成22年4月1日現在

一 般 書

単位:冊

	中 央	立 石	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鋤 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計
0 総 記	8,313	1,086	2,221	2,293	2,621	1,680	1,568	318	381	487	595	21,563
1 哲 学	11,236	1,443	2,689	3,177	2,702	2,246	2,157	534	457	411	481	27,533
2 歴 史	24,116	3,918	7,844	7,491	6,370	6,596	6,869	1,576	1,357	1,852	1,798	69,787
3 社会科学	40,609	6,534	9,834	10,528	9,013	7,543	7,773	1,818	1,679	1,569	1,750	98,650
4 自然科学	16,617	2,614	6,014	5,440	4,003	4,057	5,455	1,460	1,275	1,059	1,471	49,465
5 技 術	19,706	3,752	6,017	6,496	5,728	5,664	7,603	2,405	1,833	2,871	2,413	64,488
6 産 業	8,490	1,507	2,547	2,746	2,343	2,260	3,516	789	524	624	837	26,183
7 芸 術	23,287	4,153	7,146	8,348	6,681	6,367	6,581	1,464	1,456	1,578	1,666	68,727
8 言 語	4,472	753	1,233	910	1,015	1,198	1,413	323	289	416	551	12,573
9 文 学	57,328	8,231	17,333	19,934	19,032	16,723	19,232	4,729	8,464	3,833	4,223	179,062
K 郷土・行政資料	19,529	1,778	3,574	2,119	2,181	2,259	1,777	500	473	494	380	35,064
L・X 大活字・点字資料	4,981	329	660	771	1,214	931	844	200	165	61	123	10,279
R 参考図書	15,669	1,982	3,273	2,422	2,733	2,712	2,009	211	271	199	310	31,791
B 文庫	18,328	4,969	9,011	5,473	6,692	6,630	8,847	4,259	2,469	2,631	2,404	71,713
G 外国語資料	4,987	361	682	1,108	1,226	932	708	18	64	0	1	10,087
Y ヤングアダルト	10,597	1,609	5,911	3,916	5,529	5,634	5,265	2,423	1,474	1,622	2,031	46,011
Z 特集本等	869	595	1,864	1,248	1,329	1,509	714	22	24	21	30	8,225
M マンガ	2,347	271	903	662	701	1,675	2,114	1,362	326	415	406	11,182
合 計	291,481	45,885	88,756	85,082	81,113	76,616	84,445	24,411	22,981	20,143	21,470	842,383

児 童 書

単位:冊

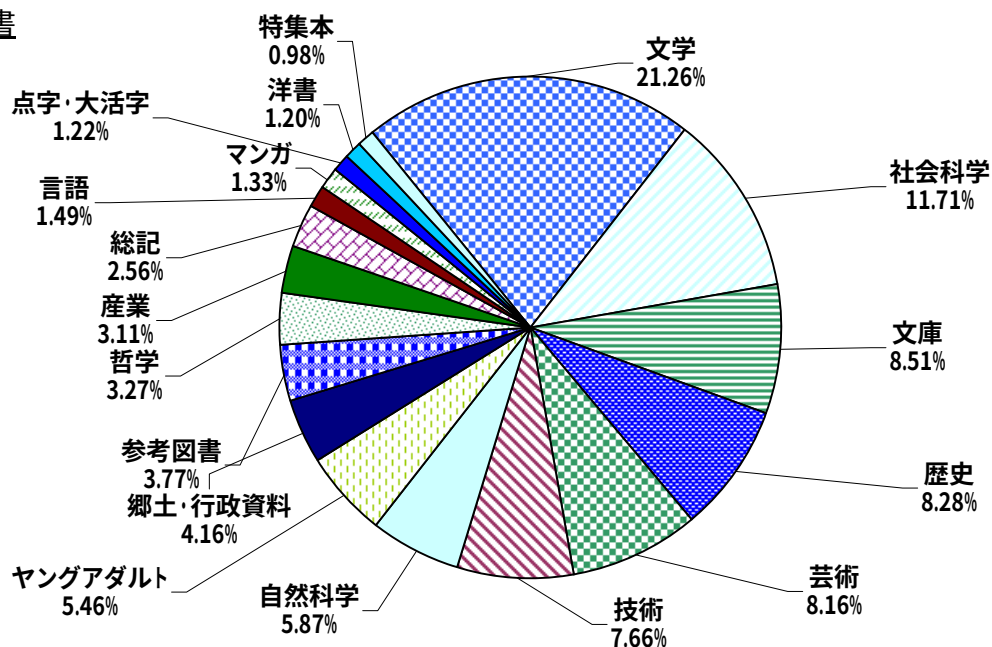
	中 央	立 石	お花茶屋	上小松	亀 有	水 元	鋤 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計
0 総 記	434	78	190	111	146	224	159	93	79	46	342	1,902
1 哲 学	147	31	116	84	105	98	102	40	26	26	156	931
2 歴 史	2,682	553	1,089	841	1,073	1,042	1,146	422	475	407	1,179	10,909
3 社会科学	2,463	598	1,418	996	1,346	1,199	1,170	652	592	472	1,370	12,276
4 自然科学	3,268	1,110	2,618	1,930	2,538	2,377	2,444	773	1,154	853	2,170	21,235
5 技 術	1,158	465	1,204	763	1,188	998	1,080	495	484	322	1,135	9,292
6 産 業	276	124	282	286	245	193	202	103	78	71	204	2,064
7 芸 術	1,546	498	1,297	1,016	1,480	1,180	1,181	463	551	404	1,221	10,837
8 言 語	287	109	225	248	273	200	205	118	145	69	247	2,126
9 文 学	16,827	4,573	8,694	9,058	9,513	9,277	8,362	3,118	3,068	2,663	8,198	83,351
P 紙芝居	841	221	448	502	622	731	742	395	289	217	678	5,686
E 絵 本	21,428	5,928	10,361	11,184	12,027	12,824	11,548	4,932	5,923	5,740	11,154	113,049
R 参考図書	588	187	297	426	424	339	254	106	108	197	342	3,268
B 文庫	2,128	392	811	931	836	982	651	668	383	559	1,589	9,930
Z 特集本等	96	165	-12	27	36	2	-17	-15	5	27	123	437
M マンガ	56	75	21	2	18	182	38	87	12	3	721	1,215
合 計	54,225	15,107	29,059	28,405	31,870	31,848	29,267	12,450	13,372	12,076	30,829	288,508

(8) 蔵書冊数表

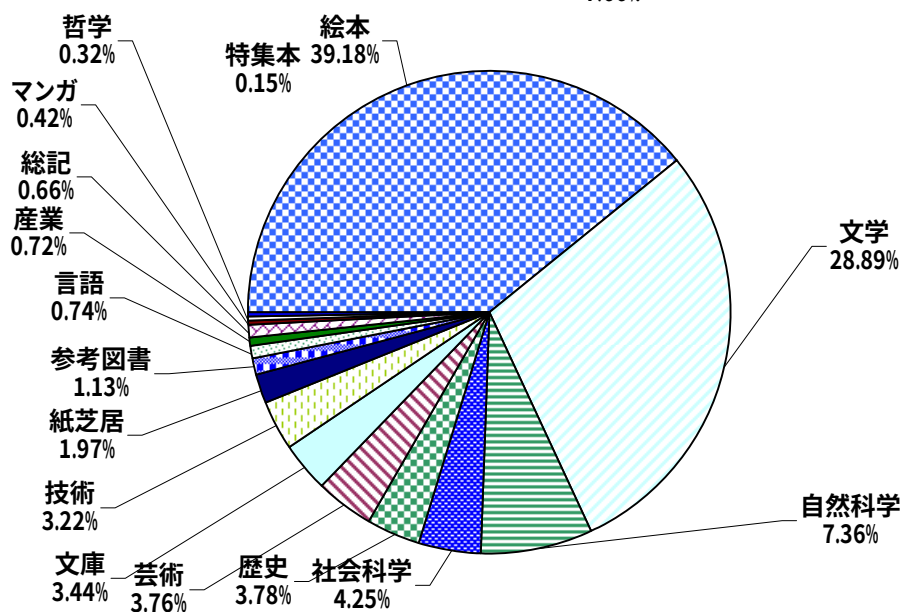
一般書			
9	文学	179,062	21.26%
3	社会科学	98,650	11.71%
B	文庫	71,713	8.51%
2	歴史	69,787	8.28%
7	芸術	68,727	8.16%
5	技術	64,488	7.66%
4	自然科学	49,465	5.87%
Y	ヤングアダルト	46,011	5.46%
K	郷土・行政資料	35,064	4.16%
R	参考図書	31,791	3.77%
1	哲学	27,533	3.27%
6	産業	26,183	3.11%
0	総記	21,563	2.56%
8	言語	12,573	1.49%
M	マンガ	11,182	1.33%
L・X	点字・大活字	10,279	1.22%
G	洋書	10,087	1.20%
Z	特集本	8,225	0.98%
合 計		842,383	100.00%

児童書			
E	絵本	113,049	39.18%
9	文学	83,351	28.89%
M	自然科学	21,235	7.36%
0	社会科学	12,276	4.25%
6	歴史	10,909	3.78%
8	芸術	10,837	3.76%
R	文庫	9,930	3.44%
P	技術	9,292	3.22%
5	紙芝居	5,686	1.97%
B	参考図書	3,268	1.13%
7	言語	2,126	0.74%
2	産業	2,064	0.72%
3	総記	1,902	0.66%
4	マンガ	1,215	0.42%
9	哲学	931	0.32%
E	特集本	437	0.15%
合 計		288,508	100.00%

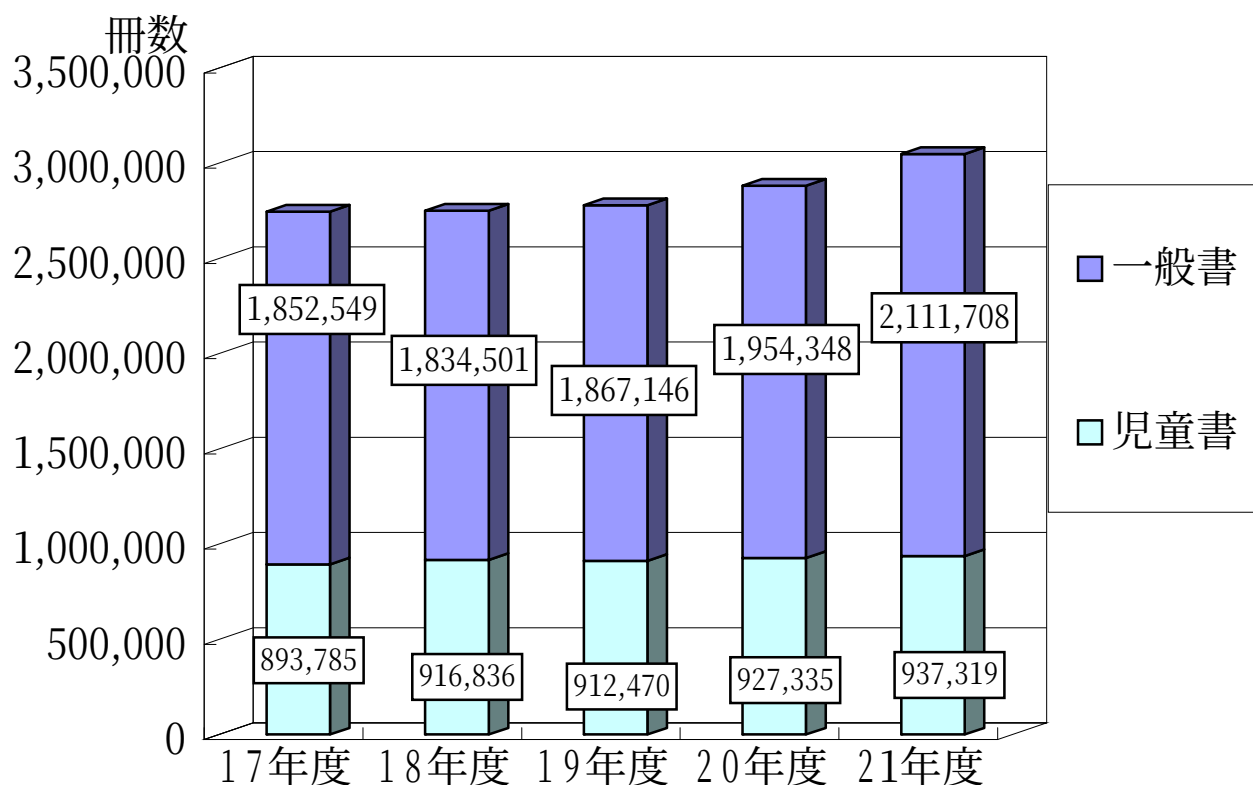
一般書



児童書



(9) 図書貸出冊数の推移



21年度における貸出冊数 (図書・雑誌)

	中央 (葛飾倉)	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	新宿	合計	男女 センター
一般書	534,080	83,274	279,629	227,225	183,789	241,710	263,333	81,028	49,258	127,239	41,143	2,111,708	4,677
1日平均 貸出冊数	1,566.2	288.1	970.9	789.0	638.2	839.3	914.4	296.8	180.4	466.1	332	7,281	—
児童書	210,923	20,258	112,812	122,803	85,450	118,460	104,000	46,897	33,278	54,196	28,242	937,319	974
1日平均 貸出冊数	618.5	70.1	391.7	426.4	296.7	411.3	361.1	171.8	121.9	198.5	228	3,296	—
開館日数	341	289	288	288	288	288	288	273	273	273	124	3,013	—
合計	745,003	103,532	392,441	350,028	269,239	360,170	367,333	127,925	82,536	181,435	69,385	3,049,027	5,651

注: 団体・協力貸出等を含む。

中央図書館には、葛飾図書館の貸出冊数 (一般書: 17,5934冊、児童書: 93,237冊) を含む。

(10) 図書貸出冊数表

(図書・雑誌)

一般書

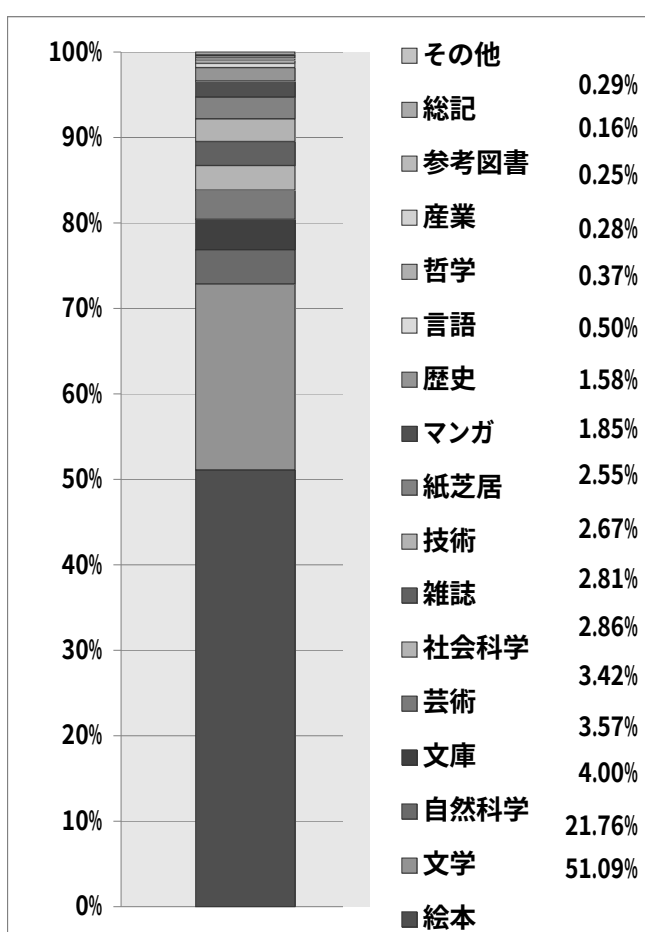
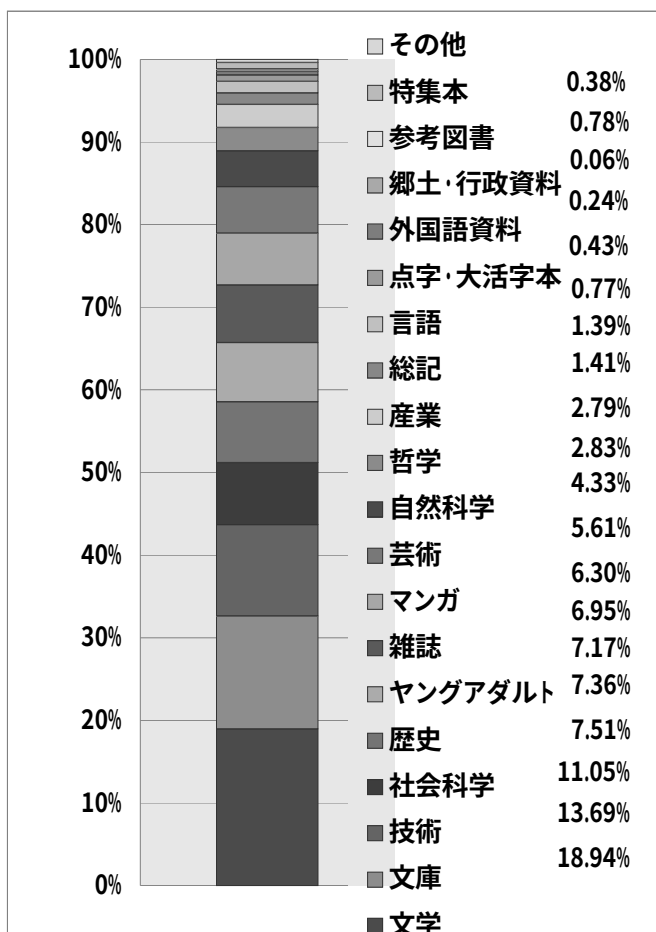
記号	分類	冊数	割合
9	文学	400,025	18.94%
B	文庫	289,189	13.69%
7	技術	233,252	11.05%
3	社会科学	158,670	7.51%
2	歴史	155,470	7.36%
Y	ヤングアダルト	151,394	7.17%
	雑誌	146,805	6.95%
M	マンガ	133,039	6.30%
7	芸術	118,455	5.61%
4	自然科学	91,385	4.33%
1	哲学	59,677	2.83%
6	産業	58,914	2.79%
0	総記	29,747	1.41%
8	言語	29,340	1.39%
	点字・大活字本	16,312	0.77%
G	外国語資料	9,155	0.43%
K	郷土・行政資料	5,111	0.24%
R	参考図書	1,224	0.06%
Z	特集本	16,515	0.78%
	その他	8,029	0.38%
合計		2,111,708	100.00%

一般書

児童書

記号	分類	冊数	割合
E	絵本	478,906	51.09%
9	文学	203,919	21.76%
4	自然科学	37,532	4.00%
B	文庫	33,441	3.57%
7	芸術	32,038	3.42%
3	社会科学	26,808	2.86%
	雑誌	26,296	2.81%
5	技術	25,037	2.67%
P	紙芝居	23,911	2.55%
M	マンガ	17,371	1.85%
2	歴史	14,800	1.58%
8	言語	4,657	0.50%
1	哲学	3,456	0.37%
6	産業	2,629	0.28%
R	参考図書	2,339	0.25%
0	総記	1,464	0.16%
	その他	2,715	0.29%
		937,319	100.00%

児童書



(11) A V (視聴覚) 資料利用状況

AV資料貸出数

	中 央	立 石	お 花 茶 屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計	男 女 セ ン タ ー
C D	63,124	8,757	19,713	18,741	16,399	13,336	19,759	6,585	3,193	11,666	2,250	183,523	388
カセット	1,191	85	1,358	1,316	1,166	1,123	1,205	343	200	187	91	8,265	7
ビ デ オ	1,654	27	59	62	75	67	60	5	12	29	10	2,060	7
D V D	20,485	471	639	760	568	470	797	174	111	332	218	25,025	43
その他	64	1	1	7	1	2	1	0	0	0	0	77	0
合 計	86,518	9,341	21,770	20,886	18,209	14,998	21,822	7,107	3,516	12,214	2,569	218,950	445

中央には、2009年4月1日～10月16日の葛飾分を含む。

中央と新宿は2010年10月17日から開設

16mmフィルム貸出数 (葛飾・中央図書館のみ)

社会教育	交 通	公災害	一般教養	アニメ	合 計
7	0	0	3	13	23

16mmフィルム貸出先 (中央図書館のみ)

学 校	官公署	P T A	子ども会	自治町会	自主団体	合 計
0	0	1	0	0	9	10

(12) 予約・リクエスト統計

一般図書・雑誌

館名 内訳	中 央	葛 飾	立 石	お花 茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計	男女 センター
予約受付	78,966	46,776	55,076	68,966	66,851	53,911	60,191	70,838	20,554	12,543	41,836	15,258	591,766	3,125
内 借	743	564	597	1,031	827	881	807	818	437	165	684	200	7,754	
数 提供不能	11	25	7	59	8	6	0	21	3	0	56	1	197	
選定落ち	1	0	0	0	3	0	0	7	2	0	0	0	13	

児童図書・雑誌

館名 内訳	中 央	葛 飾	立 石	お花 茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計	男女 センター
予約受付	8,962	7,465	9,088	9,717	13,613	7,221	11,129	10,499	5,572	3,519	6,785	2,391	95,961	500
内 提供不能	1	2	0	7	2	2	0	0	2	0	1	0	17	
数 選定落ち	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	

A V

館名 内数	中 央	葛 飾	立 石	お花 茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計	男女 センター
予約受付	9,452	4,578	6,883	7,833	8,779	6,027	6,025	8,659	1,946	1,319	3,885	1,558	66,944	374
提供不能	11	7	11	7	6	0	0	8	0	0	3	1	54	

予約受付 →インターネット・館内端末からの利用者による予約を含む。

借用 →当該資料が区内未所蔵等のため、区外の図書館からの取り寄せたもの。

(他の自治体所蔵の資料のため、一般書・児童書の区別ができず、一般書にまとめて記載した。)

提供不能 →区内・区外ともに資料がなく、絶版等で購入もできなかったもの。

選定落ち →区内・区外ともに資料がなく購入選定を行ったが、区立図書館の蔵書として不適当と判断したもの。

予約方法別受付件数(再掲)

予約方法	合 計	割合
図書館カウンター	94,298	12.32%
インターネット	511,600	66.83%
館内端末	159,615	20.85%
合計	765,513	100%

*男女平等推進センター含む。団体、協力含む。

図書館カウンター →予約・リクエストカードを図書館カウンターに提出し、図書館職員が予約入力する。

インターネット →インターネットによる予約。(平成16年1月28日より受付開始。)

館内端末 →館内利用者端末から、利用者が直接予約入力。(平成15年1月17日より受付開始。)

(13) 蔵書点検

蔵書資料点検の実施時期及び三年にわたって不明だった資料数

館 名	蔵書点検実施時期	一般書	児童書	雑誌	図書・雑誌の計	C D	カセット	ビデオ	DVD
中央図書館	10月 6日～10月10日								
葛飾図書館 (保存庫部分)	9月18日～9月19日	284	0	47	331	5	10	0	6
葛飾図書館 (新宿図書センター部分)	6月29日～6月30日	1	23	1	25	0	0	0	0
立石図書館	休館中のため未実施	—	—	—	0	—	—	—	—
お花茶屋図書館	9月 7日～9月16日	425	40	148	613	10	14	0	2
上小松図書館	9月 7日～9月16日	541	20	91	652	7	0	1	0
亀有図書館	9月 8日～9月16日	638	54	26	718	11	7	18	0
水元図書館	9月 7日～9月16日	601	58	56	715	15	14	0	0
鎌倉図書館	9月 7日～9月16日	588	47	35	670	6	0	0	0
四つ木地区図書館	9月13日～9月14日	55	29	12	96	3	0	0	0
西水元地区図書館	9月15日～9月16日	49	10	16	75	1	0	0	0
青戸地区図書館	9月15日～9月16日	83	8	1	92	15	0	0	0
合 計		3,265	289	433	3,987	73	45	19	8

※葛飾図書館(保存庫部分)は10月17日より中央図書館保存庫に改称。蔵書は中央図書館に属する。

※葛飾図書館(新宿図書センター部分)は10月17日より新宿図書センターとして開館。

図書資料の除籍冊数推移

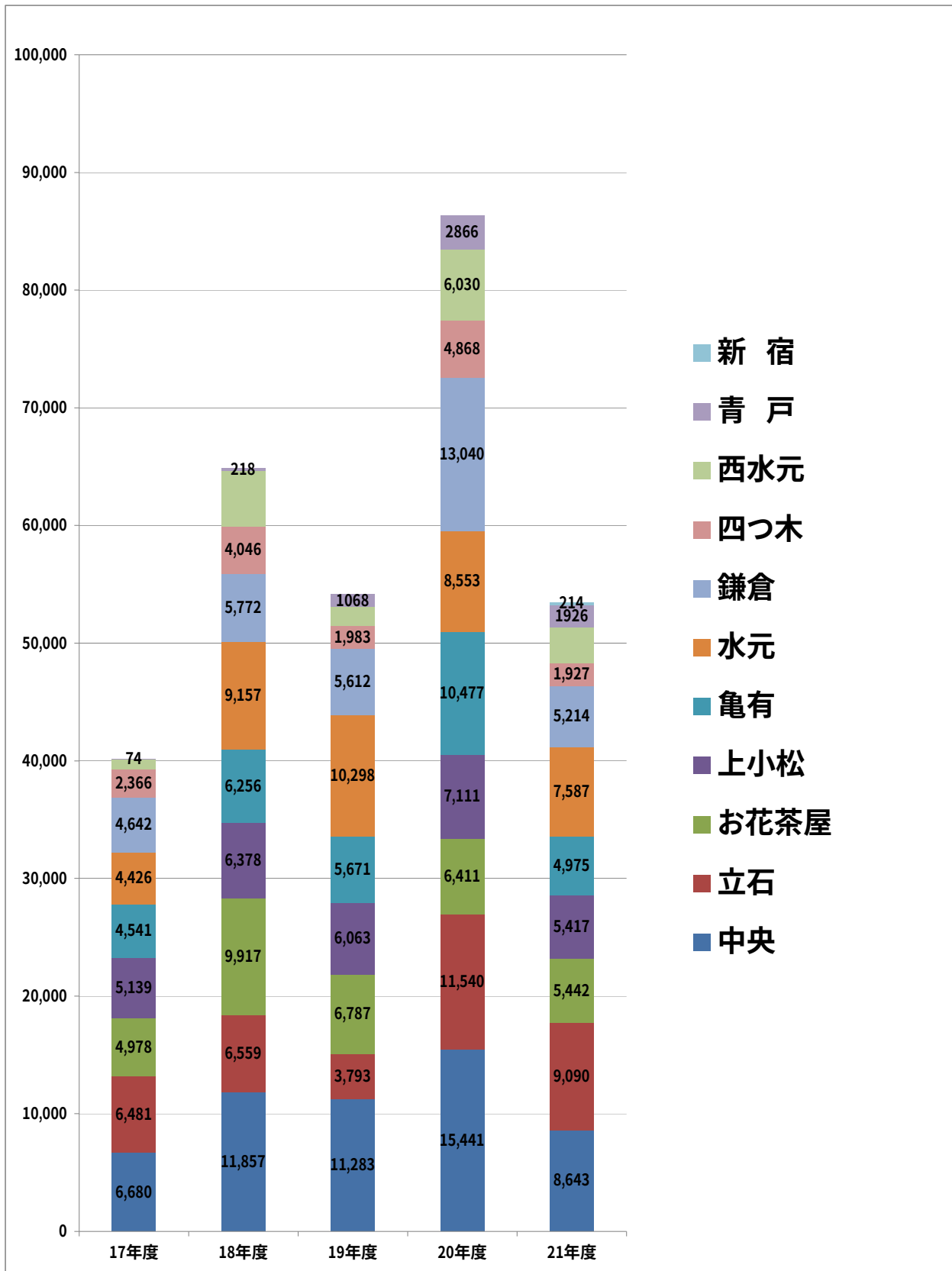
(平成22年4月1日現在)

館 名	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
中央図書館	6,680	11,857	11,283	15,441	8,643
立石図書館	6,481	6,559	3,793	11,540	9,090
お花茶屋図書館	4,978	9,917	6,787	6,411	5,442
上小松図書館	5,139	6,378	6,063	7,111	5,417
亀有図書館	4,541	6,256	5,671	10,477	4,975
水元図書館	4,426	9,157	10,298	8,553	7,587
鎌倉図書館	4,642	5,772	5,612	13,040	5,214
四つ木地区図書館	2,366	4,046	1,983	4,868	1,927
西水元地区図書館	879	4,691	1,589	6,030	3,044
青戸地区図書館	74	218	1,068	2,866	1,926
新宿図書センター	—	—	—	—	214
合 計	40,206	64,851	54,147	86,337	53,479

注 平成17年度～平成20年度の中央図書館の除籍冊数は、葛飾図書館の除籍冊数。

平成21年度の中央図書館の除籍冊数には、葛飾図書館の除籍冊数を含む。

図書資料の除籍冊数推移



(14) 図書受入・除籍数

図書受入数

		中央 (葛飾含)	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	新宿	合計
一般	購入	17,794	1,111	3,685	3,281	3,482	3,396	3,584	1,774	1,775	1,794	1,194	42,870
	寄贈	2,374	124	1,118	596	779	1,013	898	492	188	304	40	7,926
	計	20,168	1,235	4,803	3,877	4,261	4,409	4,482	2,266	1,963	2,098	1,234	50,796
児童	購入	17,389	483	1,438	1,450	1,524	1,551	1,425	637	579	601	0	27,077
	寄贈	169	11	100	79	187	65	14	46	14	8	4	697
	計	17,558	494	1,538	1,529	1,711	1,616	1,439	683	593	609	4	27,774
合計	購入	35,183	1,594	5,123	4,731	5,006	4,947	5,009	2,411	2,354	2,395	1,194	69,947
	寄贈	2,543	135	1,218	675	966	1,078	912	538	202	312	44	8,623
	計	37,726	1,729	6,341	5,406	5,972	6,025	5,921	2,949	2,556	2,707	1,238	78,570

※購入冊数の中央分には葛飾分11,009冊を含む。

葛飾図書館一般書購入冊数7,658冊。葛飾図書館児童書購入冊数3,351冊。

※寄贈冊数の中央分には葛飾分851冊を含む。

葛飾図書館一般書寄贈冊数792冊。葛飾図書館児童書寄贈冊数59冊。

雑誌受入数

		中央 (葛飾含)	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	新宿	合計
購入		4,445	1	2,480	2,172	2,257	2,275	2,085	957	1,111	1,029	603	19,415
寄贈		894	0	91	79	76	115	50	13	13	2	0	1,333
合計		5,339	1	2,571	2,251	2,333	2,390	2,135	970	1,124	1,031	603	20,748

図書除籍数

		中央 (葛飾含)	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	新宿	合計
一般	廃棄	6,714	5,209	3,974	3,170	2,743	5,451	3,602	1,405	1,951	1,430	72	35,649
	亡失	377	14	439	570	657	624	612	70	54	87	0	3,504
	計	7,091	5,223	4,413	3,740	3,400	6,075	4,214	1,475	2,005	1,517	72	39,153
児童	廃棄	1,524	3,865	987	1,656	1,518	1,452	949	423	1,029	398	139	13,940
	亡失	28	2	42	21	57	60	51	29	10	11	3	314
	計	1,552	3,867	1,029	1,677	1,575	1,512	1,000	452	1,039	409	142	14,254
合計	廃棄	8,238	9,074	4,961	4,826	4,261	6,903	4,551	1,828	2,980	1,828	211	49,589
	亡失	405	16	481	591	714	684	663	99	64	98	3	3,818
	計	8,643	9,090	5,442	5,417	4,975	7,587	5,214	1,927	3,044	1,926	214	53,479

(15) AV受入数

	中 央	立 石	お花 茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計
C D	907	5	105	97	97	69	81	51	54	52	18	1,536
カセット	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	5
ビ デ オ	6	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	24
D V D	595	2	9	5	24	7	6	2	2	2	0	654

中央分には、旧葛飾分を含む。

旧葛飾AV受入内訳 (CD…38、カセット…0、ビデオ…6、DVD…44)

(16) 団体貸出の利用状況

	中 央	立 石	お花 茶屋	上小松	亀 有	水 元	鎌 倉	四つ木	西水元	青 戸	新 宿	合 計
登録 団体数	338	140	237	236	189	295	186	35	32	46	15	1,749
貸出 冊数	19,880	3,759	20,781	22,696	15,981	18,733	10,544	4,145	2,609	2,169	1,163	122,460

中央分には、旧葛飾分を含む。

(17) 障がい者サービスの利用状況

登録数

登録数 (人)	内 訳		
	視 覚	肢 体	そ の 他
600	132	280	188

対面朗読利用者数 (自宅含む)

利用者数 (人)	延時間 (H)
163	326

資料数

種 別	タイトル数	冊 数
点字図書	2,825	2,925
録音図書	65	112
大活字本	3,062	7,317
文芸カセット	—	530
文芸CD	—	2
デイズー図書	94	134
デイズー再生機	8台	-
点訳絵本	168	168
布絵本	48	92

(単位: 文芸カセット; 巻, デイズー; 枚)

宅配件数及び貸出数

種 別	タイトル数	冊 数
点字図書	0	0
録音図書	107	593
カセット類	8	8
C D	151	151
デイズー	49	49
墨字図書	1071	1071

(単位: カセット類; 巻, CD・デイズー; 枚)

*点字図書はt中央図書館、その他は全館分

(18) 図書館別・自動貸出機使用者数

(中央図書館は10/17～、その他は9/17～)

一般室

(貸出者数)

	中央	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	合 計
就学前	1,651	63	160	45	57	400	2,376
小学生	8,560	381	1,335	451	516	2,358	13,601
中学生	3,398	469	231	238	257	185	4,778
高校生	1,763	129	73	36	26	184	2,211
一般	101,568	9,620	4,956	4,255	6,136	5,512	132,047
高齢者	21,862	1,853	479	637	1,177	725	26,733
その他	117	0	2	0	0	0	119
合 計	138,919	12,515	7,236	5,662	8,169	9,364	181,865

児童室

(貸出者数)

予約棚

(貸出者数)

	中央	お花茶屋	合 計
就学前	2,513	917	3,430
小学生	6,248	3,751	9,999
中学生	128	32	160
高校生	46	4	50
一般	4,852	2,597	7,449
高齢者	207	77	284
その他	9	2	11
合 計	14,003	7,380	21,383

	中央
就学前	291
小学生	2,515
中学生	1,308
高校生	665
一般	32,157
高齢者	1,794
その他	5
合 計	38,735

図書館別・一般室+児童室+予約棚の自動貸出機を使用した貸出者数

	中央	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	合 計
就学前	4,455	980	160	45	57	400	6,097
小学生	17,323	4,132	1,335	451	516	2,358	26,115
中学生	4,834	501	231	238	257	185	6,246
高校生	2,474	133	73	36	26	184	2,926
一般	138,577	12,217	4,956	4,255	6,136	5,512	171,653
高齢者	23,863	1,930	479	637	1,177	725	28,811
その他	131	2	2	0	0	0	135
合 計	191,657	19,895	7,236	5,662	8,169	9,364	241,983

(19) 中央図書館個人閲覧席・利用者用インターネット使用者数

	個人閲覧席	ビジネスPC	児童PC	検索PC
10月	2,587	363	262	2,080
11月	4,957	914	378	3,597
12月	4,451	838	211	3,216
1月	4,837	1,012	266	3,267
2月	4,681	1,260	187	3,172
3月	4,268	1,340	246	3,537
合 計	25,781	5,727	1,550	18,869

(20) メール通知サービス登録者数 (9/16～3/31まで)

		登録者数	合 計
メールマガジン送付サービス	PC向け	1,047	1,390
	携帯向け	343	
新着図書お知らせサービス	検索条件 指定の件数	669	1,520
	ジャンル指定	851	
貸出情報お知らせサービス		3,518	3,518
返却期限お知らせサービス		4,477	4,477
		10,905	10,905

(21) 貸出ベスト

対象期間 2009年4月 ～ 2010年3月

一般図書

順位	タイトル	著 者	出 版 社	貸出回数
1	ハリー・ポッターと死の秘宝 上	J. K. ローリング	静山社	679
2	ハリー・ポッターと死の秘宝 下	J. K. ローリング	静山社	668
3	容疑者Xの献身	東野圭吾	文藝春秋	497
4	名もなき毒	宮部みゆき	幻冬舎	465
5	ハリー・ポッターと謎のプリンス	J. K. ローリング	静山社	450
6	楽園 上	宮部みゆき	文藝春秋	449
7	楽園 下	宮部みゆき	文藝春秋	444
8	赤い指	東野圭吾	講談社	411
9	ハリー・ポッターと謎のプリンス 下	J. K. ローリング	静山社	402
10	告白	湊かなえ	双葉社	373
11	にんきもののねがい	森絵都	童心社	365
12	夜明けの街で	東野圭吾	角川書店	343
13	石榴ノ蠅・書き下ろし長編時代小説・	佐伯泰英	双葉社	340
14	るるぶ葛飾区柴又亀有		JTB パブリッシング	322
15	名探偵コナン Volume5	青山剛昌	小学館	319
16	聖女の救済	東野圭吾	文藝春秋	314
17	にんきもののひけつ	森絵都	童心社	313
18	おそろし・三島屋変調百物語事始・	宮部みゆき	角川書店	311
19	照葉ノ露・書き下ろし長編時代小説・	佐伯泰英	双葉社	306
20	流星の絆	東野圭吾	講談社	302

(21) 貸出ベスト

対象期間 2009年4月 ～ 2010年3月

児童図書

順位	タイトル	著 者	出 版 社	貸出回数
1	ぐりとぐら	中川李枝子	福音館書店	688
2	ハリー・ポッターと死の秘宝 上	J. K. ローリング	静山社	679
3	がたんごとんがたんごとん	安西水丸	福音館書店	671
4	ハリー・ポッターと死の秘宝 下	J. K. ローリング	静山社	668
5	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやまけん	こぐま社	652
6	はらぺこあおむし	エリック＝カール	偕成社	625
7	ぼくんちカレーライス	つちだのぶこ	佼成出版社	561
8	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック	富山房	560
9	キャベツくん	長新太	文研出版	488
10	めっきらもっきらどおんどん	長谷川摂子	福音館書店	497
11	もこもこもこ	谷川俊太郎	文研出版	488
12	ねないこだれだ	せなけいこ	福音館書店	483
13	くつついた	三浦太郎	こぐま社	482
14	ぴょーん	まつおかたつひで	ポプラ社	471
15	ぐりとぐらのえんそく	なかがわえりこ	福音館書店	469
16	はじめてのおつかい	筒井頼子	福音館書店	466
17	おふろだいすき	松岡享子	福音館書店	462
18	ハリー・ポッターと謎のプリンス 上	J. K. ローリング	静山社	450
19	ばいばい	まつい のりこ	偕成社	449
20	ぞうくんのさんぽ	なかのひろたか	福音館書店	446

(21) 貸出ベスト

対象期間 2009年4月 ～ 2010年3月

雑誌

順位	タイトル	著 者	出 版 社	貸出回数
1	オレンジページ・ORANGE PAGE・		オレンジページ	3,833
2	週刊文春		文藝春秋	3,294
3	週刊新潮		新潮社	2,927
4	こどものとも012		福音館書店	2,807
5	クロワッサン		マガジンハウス	2,790
6	婦人公論		中央公論新社	2,412
7	おりがみ		日本折紙協会	2,348
8	週刊朝日		朝日新聞社	2,230
9	こどものとも		福音館書店	2,227
10	Hanako・ハナコ・		マガジンハウス	2,034
11	ESSE・エッセ・		扶桑社	2,050
12	an・an・アンアン・		マガジンハウス	1,980
13	鉄道ファン		交友社	1,892
14	NHKきょうの料理		日本放送出版協会	1,785
15	こどものとも		福音館書店	1,751
16	Disney FAN・ディズニーファン・		講談社	1,749
17	こどものとも		福音館書店	1,698
18	Mart・マート・		光文社	1,536
19	すてきな奥さん		主婦と生活社	1,535
20	サンデー毎日		毎日新聞社	1,491
20	週刊東洋経済		東洋経済新報社	1,491

(21) 貸出ベスト

対象期間 2009年4月 ～ 2010年3月

AV(CD)

順位	タイトル	著者	出版社	貸出回数
1	あかちゃんとお母さんのあそびうた	小林衛己子	キングレコード	133
2	GAME	Perfume	徳間ジャパン コミュニケーションズ	123
3	FAKIN' POP	平井堅	ソニー・ミュージック ディストリビューション	120
4	HORIZON	レミオロメン	ビクター・ エンタテインメント	113
5	ベスト・フォーク100・青春のFORK&POPS・		東芝EMI	112
6	Piano Stories Best '88-08	久石譲	ユニバーサル・ ミュージック	110
7	CYCLE HIT-スピッツ・コンプリート・シングル・コレクション-1991-1997	スピッツ	ビクター・ エンタテインメント	108
8	千の風になって・一期一会・	秋川雅史	テイチク エンタテインメント	107
9	のだめカンタービレ 巴里編	沼光絵里佳	ソニー・ミュージック ディストリビューショ	106
10	オデッセイ	平原綾香	コロムビア ミュージッ ク エンタテインメント	105
11	First Message	絢香	ワーナーミュージック・ ジャパン	103
11	歌バカ・KEN HIRAI 10th Anniversary Complete Single Collection '9	平井堅	DefSTAR RECORDS	103
12	綾小路きみまろ／爆笑スーパーライブ第2集 ・ガンバッていただきたいの・・・	綾小路きみまろ	テイチクレコード	102
13	ベスト クラシック 100 プレミアム (ベスト100シリーズ)	ベルベルト・フォ ン・カラヤン	EMIミュージックジャパン	101
14	輝けるディーヴァーベスト・オブ・サラ・ブライトマン・	サラ・ブライトマン	東芝EMI	98
15	ザ・ビートルズ アンソロジー1	ザ・ビートルズ	東芝EMI	96
15	HOME	Mr.Children	トイズファクトリ レコード	96
16	DIARY	青山テルマ	ユニバーサル・ ミュージック	95
17	A BEST 2:WHITE	浜崎あゆみ	エイベックス・ エンタテインメント	94
18	CYCLE HIT-スピッツ・コンプリート・ シングル・コレクション-1997-2005	スピッツ	ユニバーサル・ ミュージック	93
18	中島美嘉／BEST	中島美嘉	SONY MUSIC ASSOCIATE	93
19	秘密／aiko	aiko	ポニー・ キャニオン	89
19	赤ちゃんの心と体をはぐくむ・わらべうた・ ねかせうた	小林衛己子	キングレコード	89
20	ヴォーカリスト 2	徳永英明	ユニバーサル・ ミュージック	88

(21) 貸出ベスト

対象期間 2009年4月 ～ 2010年3月

AV(カセット)

順位	タイトル	著者	出版社	貸出回数
1	EMI演歌全曲集		EMIミュージック ジャパン	26
2	爆笑スーパーライブ第1集・ 中高年に愛をこめて……	綾小路きみまろ	ティチクコード	24
3	決定盤 ムード歌謡名曲集		キングレコード	23
3	よいこのどうようベスト60		日本コロムビア	23
4	モーツァルト／ピアノ協奏曲24番	内田光子	日本フォノグラム	22
5	霞の剣・剣客商売より・	池波正太郎	横浜録音図書	21
6	落葉の隣り	山本周五郎	新潮社	20
7	F・ショパン／ショパンのある部屋	ペーター・マーク	キングレコード	19
7	ブッダの障害	中村元	新潮社	19
7	島倉千代子／ゴールデンベスト	島倉千代子	コロムビアミュージック	19
8	ワーグナー序曲・前奏曲集	ロリン・マゼール	CBSソニー	18
8	三遊亭円楽	三遊亭円楽	ポリドール	18
8	細川たかし全曲集・下北漁歌・	細川たかし	コロムビアミュージック	18
8	宮路オサム／全曲集 2007	宮路オサム	東芝EMI	18
9	三遊亭円生	三遊亭圓生	ポリドール	17
9	春やまぼろし・御宿かわせみより・	平岩弓枝	横浜録音図書	17
9	氷川きよし・演歌名曲コレクション:2: ～きよしのズンドコ節～	氷川きよし	日本コロムビア	17
9	白雲の城	氷川きよし	コロムビアミュージック	17
9	木枯らしの村で	早乙女貢	横浜録音図書	17
10	松本清張傑作集・左の腕・黒地の絵・5	松本清張	東芝EMI	16
10	愛犬・足袋 「隠花の飾り」より・	松本清張	新潮社	16
10	家紋 「死の枝」より	松本清張	新潮社	16
10	つゆのひぬま	山本周五郎	新潮社	16
10	女武芸者・剣客商売より・	池波正太郎	横浜録音図書	16
10	晩菊	林芙美子	横浜録音図書	16
10	ブッダの言葉	中村元	新潮社	16
10	決定版 木村好夫ギター演歌	木村好夫	キングレコード	16

(21) 貸出ベスト

対象期間 2009年4月 ～ 2010年3月

AV(DVD)

順位	タイトル	著 者	出 版 社	貸出回数
1	男はつらいよ・旅と女と寅次郎・	山田洋次	松竹株式会社	71
2	男はつらいよ・知床慕情・	山田洋次	松竹株式会社	66
3	男はつらいよ・寅次郎の告白・	山田洋次	松竹株式会社	65
4	男はつらいよ・口笛を吹く寅次郎・	山田洋次	松竹株式会社	62
4	男はつらいよ・寅次郎真実一路・	山田洋次	松竹株式会社	62
4	男はつらいよ・ぼくの伯父さん・	山田洋次	松竹株式会社	62
5	男はつらいよ・寅次郎の青春・	山田洋次	松竹株式会社	61
5	男はつらいよ・寅次郎の休日・	山田洋次	松竹株式会社	61
5	男はつらいよ・寅次郎純情詩集・	山田洋次	松竹株式会社	61

1 1 葛飾区立図書館関係例規集

○葛飾区立図書館設置条例

昭和 42 年 3 月 20 日

条例第 10 号

(設置)

第 1 条 葛飾区に図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 10 条の規定に基づき、葛飾区立図書館(以下「館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
葛飾区立中央図書館	東京都葛飾区金町六丁目 2 番 1 号
葛飾区立立石図書館	東京都葛飾区立石一丁目 9 番 1 号
葛飾区立お花茶屋図書館	東京都葛飾区お花茶屋二丁目 1 番 15 号
葛飾区立上小松図書館	東京都葛飾区東新小岩三丁目 12 番 1 号
葛飾区立亀有図書館	東京都葛飾区亀有一丁目 17 番 5 号
葛飾区立水元図書館	東京都葛飾区東水元一丁目 7 番 3 号
葛飾区立鎌倉図書館	東京都葛飾区鎌倉二丁目 4 番 5 号

2 前項の館に次のとおり分館を置く。

名称等	位置
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立四つ木地区図書館	東京都葛飾区四つ木四丁目 8 番 1 号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立西水元地区図書館	東京都葛飾区西水元二丁目 2 番 8 号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立青戸地区図書館	東京都葛飾区青戸五丁目 20 番 6 号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立新宿図書センター	東京都葛飾区新宿三丁目 7 番 1 号

(昭 42 条例 39・昭 48 条例 9・昭 52 条例 2・昭 52 条例 27・昭 56 条例 52・昭 57 条例 18・昭 62 条例 15・平 8 条例 45・平 10 条例 67・平 15 条例 70・平 21 条例 1・一部改正)

(委任)

第 3 条 この条例の施行について必要な事項は、葛飾区教育委員会が定める。

付 則 (略)

3 葛飾区立立石図書館は、平成 21 年 3 月 23 日から葛飾区教育委員会規則で定める日までの間、休館とする。

(平 21 条例 1・追加)

(略)

○葛飾区立図書館館則

昭和 52 年 4 月 30 日

教委規則第 6 号

東京都葛飾区立図書館館則(昭和 42 年 4 月東京都葛飾区教育委員会規則第 4 号)の全部を改正する。

(目的)

第 1 条 この規則は、葛飾区立図書館設置条例(昭和 42 年葛飾区条例第 10 号。以下「条例」という。)に規定する図書館(以下「館」という。)の運営等に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(平 3 教委規則 6・平 8 教委規則 22・一部改正)

(館の区分)

第 2 条 葛飾区教育委員会(以下「委員会」という。)は、館を次のとおり区分する。

中央館 葛飾区立中央図書館

地域館 葛飾区立立石図書館

地域館 葛飾区立お花茶屋図書館

地域館 葛飾区立上小松図書館

地域館 葛飾区立亀有図書館

地域館 葛飾区立水元図書館

地域館 葛飾区立鎌倉図書館

2 条例第 2 条第 2 項に規定する分館は、地区館及び図書センターとし、次に掲げるとおりとする。

地区館 葛飾区立四つ木地区図書館(葛飾区立中央図書館分館)

地区館 葛飾区立西水元地区図書館(葛飾区立中央図書館分館)

地区館 葛飾区立青戸地区図書館(葛飾区立中央図書館分館)

図書センター 葛飾区立新宿図書センター(葛飾区立中央図書館分館)

(昭 52 教委規則 9・昭 56 教委規則 11・昭 57 教委規則 11・昭 62 教委規則 7・平 8 教委規則 22・平 11 教委規則 9・平 16 教委規則 7・平 21 教委規則 17・一部改正)

(事業)

第 3 条 館は、図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 3 条の規定に基づき、次の事業を行う。

(1) 図書資料(図書、記録、官報、公報、地図、絵画、写真集、新聞、雑誌、パンフレット等をいう。以下同じ。)の館内利用、館外貸出し及び団体貸出し

(2) 読書案内及び読書相談

(3) 読書会、研究会、講演会、講習会、映写会、鑑賞会等の主催及びこれらの開催の奨励

(4) 視聴覚資料(CD、DVD、録音テープ、紙芝居等をいう。以下同じ。)の館内利用及び館外貸出し

(5) 視覚障害者に対する資料の朗読及び資料の録音

(6) 郷土資料(郷土に関する文献等をいう。以下同じ。)及び行政資料の館内利用及び館外貸出し

(7) 他の図書館、学校その他の教育機関との連絡

(8) その他館の目的達成のため必要な事業

2 前項の規定にかかわらず、地区館及び図書センターは次の事業を行う。

(1) 図書資料、視聴覚資料の館内利用及び館外貸出し

(2) その他館の目的達成のため必要な事業

(昭 61 教委規則 2・昭 63 教委規則 3・平元教委規則 9・平 2 教委規則 3・平 3 教委規則 6・平 8 教委規則 22・平 21 教委規則 17・一部改正)

(開館時間)

第 4 条 開館時間は別表第 1 のとおりとする。ただし、中央館の館長(以下「中央館長」という。)は、事情によりこれを変更することができる。

(平 18 教委規則 5・全改)

(休館日)

第 5 条 館の休館日は、別表第 2 のとおりとする。ただし、中央館長が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(平 18 教委規則 5・全改)

(読書室等の利用)

第 6 条 館の読書室等の種別及びその利用区分は、次のとおりとする。ただし、中央館長及び地域館の館長(以下「館長」という。)は、事情によりこれを変更し又は制限することができる。

(1) 一般室 主として社会人及び学生

(2) 学習室 主として学生及び生徒

(3) 児童室 概ね 12 才未満の者及びその付添人

(4) 参考図書室 調査研究のために参考図書を利用する者

(5) 対面朗読室 対面朗読で利用する者

(6) 録音室 録音を行う者

(昭 61 教委規則 2・一部改正)

(館内秩序)

第 7 条 館長は、館内の秩序を乱し、又は他の利用者の迷惑になる行為をする者に対し、館の利用を制限し、又は退館させることができる。

(平 6 教委規則 7・全改)

(個人貸出し)

第 8 条 資料(図書資料、視聴覚資料、郷土資料及び行政資料をいう。以下同じ。)の個人貸出しを受けようとする者は、個人利用カードによらなければならない。

2 前項の個人利用カードは、葛飾区に居住し、勤務し、又は通学する者で、その事実を証明する証書類を提出した者、その他館長が特に必要があると認める者に交付する。

3 個人利用カードの有効期間は、5 年とする。

- 4 貸与され、若しくは譲渡され、又は紛失届の出された個人利用カードは、無効とする。
 - 5 個人貸出しのできる資料の数は、中央館長が別に定める。
 - 6 資料の個人貸出期間は、14 日以内とする。ただし、館長は、利用者から申出があった場合は、7 日以内の延長を認めることができる。
 - 7 前項の規定にかかわらず、中央館長が特に必要があると認める場合は、別に個人貸出期間を定めることができる。
- (昭 61 教委規則 2・昭 63 教委規則 3・一部改正、平 2 教委規則 3・旧第 9 条繰上・一部改正、平 6 教委規則 7・平 12 教委規則 4・平 17 教委規則 5・一部改正)

(団体貸出し)

- 第 9 条 図書資料の団体貸出しを受けようとする者は、団体登録証によらなければならない。
- 2 前項の団体登録証は、葛飾区に在住する読書サークル、文庫、事務所その他団体(以下「団体等」という。)の代表者に交付する。
 - 3 団体登録証の有効期間は、3 年とする。
 - 4 館長は、図書資料の団体貸出しを受けた団体等の代表者に対し、その利用状況について報告を求めることができる。
 - 5 団体貸出しは、1 口 10 冊とし 5 口以内とする。ただし、館長が特に必要があると認める場合は、この限りでない。
 - 6 図書資料の団体貸出期間は、1 箇月とする。ただし、館長は、あらかじめ申出があった場合は、更に 1 箇月間の延長を認めることができる。
 - 7 前項の規定にかかわらず、館長が特に必要があると認める場合は、別に団体貸出期間を定めることができる。
- (昭 63 教委規則 3・平 元教委規則 9・一部改正、平 2 教委規則 3・旧第 10 条繰上・一部改正)

(館外貸出し等を禁ずる資料)

- 第 10 条 館長が指定した資料は、館外貸出しを禁ずる。ただし、館長が適当と認めた場合は、10 日以内に限り貸出すことができる。
- 2 館長は、写真等による複写を許さない資料を指定することができる。
- (平 2 教委規則 3・旧第 11 条繰上・一部改正)

(利用中の資料の返却)

- 第 11 条 館長は、必要と認めた場合は利用者に対し、利用中の資料を返却させることができる。
- (平 2 教委規則 3・旧第 14 条繰上・一部改正、平 3 教委規則 6・旧第 12 条繰上、平 12 教委規則 4・一部改正)

(長期未返却者に対する処置)

- 第 12 条 館長は、利用者が資料の返却を怠り、督促しても返却しない場合には、以後その者に対し資料の利用を禁ずることができる。
- (平 2 教委規則 3・旧第 15 条繰上、平 3 教委規則 6・旧第 13 条繰上、平 12 教委規則 4・一部改正)

(損害の賠償)

第 13 条 館長は、利用者が資料を亡失し、又は著しく汚損し、若しくは棄損した場合には、現品又は金額をもって賠償させることができる。

(平 2 教委規則 3・旧第 16 条繰上、平 3 教委規則 6・旧第 14 条繰上)

(委任)

第 14 条 この規則の施行について必要な事項は、中央館長が定める。

(平 2 教委規則 3・旧第 17 条繰上、平 3 教委規則 6・旧第 15 条繰上)

付 則 (略)

別表第 1(第 4 条関係)(平 18 教委規則 5・追加、平 21 教委規則 17・一部改正)

区分	曜日等	開館時間
中央館	月曜日から土曜日まで(次の項(2)及び(3)に掲げる日を除く。)	午前 9 時から午後 10 時まで
	(1) 日曜日 (2) 国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号。以下「祝日法」という。)に定める休日(以下「休日」という。) (3) 12 月 29 日及び同月 30 日	午前 9 時から午後 8 時まで
地域館	火曜日から土曜日まで(休日を除く。)	午前 9 時から午後 8 時まで
	日曜日及び休日	午前 9 時から午後 5 時まで
地区館 図 書 セ ン タ ー	日曜日、火曜日から木曜日まで及び土曜日	午前 10 時から午後 5 時まで
	金曜日	午前 10 時から午後 8 時まで

別表第 2(第 5 条関係)(平 18 教委規則 5・追加、平 21 教委規則 17・一部改正)

区分	休館日
中央館	(1) 館内整理日(毎月第 4 木曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その翌日とする。) (2) 1 月 1 日から同月 3 日まで (3) 12 月 31 日 (4) 特別整理期間 1 年のうち 7 日以内
地域館	(1) 月曜日。ただし、その日が休日(1 月 1 日を除く。)に当たるときは、その直後の休日でない日とする。 (2) 館内整理日(毎月第 4 木曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その翌日とする。) (3) 1 月 1 日から同月 3 日まで (4) 12 月 29 日から同月 31 日まで (5) 特別整理期間 1 年のうち 7 日以内
地区館 図 書 セ ン タ ー	(1) 月曜日 (2) 休日(1 月 1 日を除く。)。ただし、その日が月曜日に当たるときは、その直後の休日でない日を休館日とし、休日のうち祝日法第 3 条第 2 項で規定する休日が月曜日に当たるときは、その前日を開館日、その直後の休日でない日を休館日とする。 (3) 館内整理日(毎月第 4 木曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その翌日とする。) (4) 1 月 1 日から同月 3 日まで (5) 12 月 29 日から同月 31 日まで (6) 特別整理期間 1 年のうち 7 日以内

○葛飾区立図書館処務規程

昭和 52 年 6 月 1 日

教委訓令甲第 5 号

事務局一般

各図書館

東京都葛飾区立図書館処務規程(昭和 42 年 3 月葛飾区教育委員会訓令甲第 2 号)の全部を次のように改正する。

(目的)

第 1 条 この規程は、葛飾区立図書館(葛飾区立図書館館則(昭和 52 年葛飾区教育委員会規則第 6 号)第 2 条の規定に基づく中央館及び地域館並びに地区館及び図書センターをいう。以下「館」という。)の組織等に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(平 8 教委訓令 4・平 21 教委訓令 3・一部改正)

(係の設置)

第 2 条 中央館に次の係を置く。

管理係

整備担当係

事業推進係

(平元教委訓令 2・全改、平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・平 16 教委訓令 10・平 18 教委訓令 6・一部改正)

(分掌事務)

第 3 条 中央館の各係の分掌事務は、次のとおりとする。

管理係

- (1) 公印に関すること。
- (2) 職員の給与及び服務に関すること。
- (3) 文書の受発、編集及び保存に関すること。
- (4) 予算及び会計事務に関すること。
- (5) 中央館の施設の維持管理に関すること。
- (6) 地域館、地区館及び図書センターに関すること。
- (7) 館内庶務その他他の係に属しないこと。

整備担当係

- (1) 区立図書館構想の策定に関すること。
- (2) 新宿図書センター、立石図書館及び南奥戸地区図書館の運営方針立案に関すること。
- (3) 新宿図書センター、立石図書館及び南奥戸地区図書館の開設準備に関すること。
- (4) 図書館施設整備計画調査に関すること。

事業推進係

- (1) 電子計算組織による図書館資料の管理及び利用に関すること。
- (2) 図書資料及び視聴覚資料の選定、発注、装備及び受入れに関すること。
- (3) 事務事業の調整に関すること。

- (4) 統計に関すること。
- (5) 広報に関すること。
- (6) 研修に関すること。
- (7) 資料の調査相談に関すること。
- (8) 図書資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (9) 図書資料の館内利用、館外貸出し及び団体貸出しに関すること。
- (10) 図書資料の相互貸借に関すること。
- (11) 視聴覚資料の収集、整理、保存及び利用に関すること。
- (12) 読書室等の利用に関すること。
- (13) 読書案内及び読書相談に関すること。
- (14) 郷土資料及び行政資料の収集、整理、保存及び利用に関すること。
- (15) 読書会、研究会、映写会等の開催及び奨励に関すること。
- (16) 16 ミリ発声映写機の検定に関すること。
- (17) 対面朗読室及び録音室の利用に関すること。
- (18) 地区館及び図書センターの図書資料の貸出し及び運営に関すること。
- (19) 葛飾区男女平等推進センター(以下「男女平等推進センター」という。)の図書資料、視聴覚資料及び行政資料等の貸出しに関すること。

2 地域館の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 公印に関すること。
 - (2) 職員の服務に関すること。
 - (3) 文書の受発、編集及び保存に関すること。
 - (4) 図書資料の収集、整理及び保存に関すること。
 - (5) 図書資料の館内利用及び館外貸出しに関すること。
 - (6) 図書資料の相互貸借に関すること。
 - (7) 視聴覚資料の収集、整理、保存及び利用に関すること。
 - (8) 読書室等の利用に関すること。
 - (9) 読書案内及び読書相談に関すること。
 - (10) 読書会、研究会、映写会等の開催及び奨励に関すること。
 - (11) 施設の維持管理に関すること。
 - (12) 男女平等推進センターの図書資料、視聴覚資料及び行政資料等の貸出しに関すること。
- (平成教委訓令 2・全改、平 3 教委訓令 2・平 4 教委訓令 10・平 5 教委訓令 1・平 8 教委訓令 4・平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・平 13 教委訓令 7・平 16 教委訓令 10・平 18 教委訓令 6・平 21 教委訓令 3・一部改正)

(職員)

第 4 条 中央館に次の職員を置く。

- (1) 館長
- (2) 係長
- (3) 館員

2 地域館に次の職員を置く。

(1) 館長

(2) 館員

3 係に主査を置くことができる。

4 地域館に主査を置くことができる。

5 前4項に掲げる職員は、葛飾区教育委員会が命ずる。

(昭56教委訓令甲3・昭61教委訓令2・平10教委訓令7・平11教委訓令4・平12教委訓令1・一部改正)

第4条の2 地区館及び図書センターに館員を置く。

2 前項に定める館員は、前条の職員のうちから中央館の館長(以下「中央館長」という。)が配属する。

(平8教委訓令4・追加、平21教委訓令3・一部改正)

(職責)

第5条 中央館長は、課長相当職とし、教育次長の命を受け、館務を掌理し、館の職員を指揮監督する。

2 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。

3 地域館の館長(以下「地域館長」という。)は、係長相当職とし、上司の命を受け、館務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

4 主査は、上司の命を受け、係の事務又は地域館の事務のうち、特定の事務を処理する。

5 前4項以外の職員は、上司の命を受け、館務に従事する。

(昭56教委訓令甲3・昭57教委訓令甲6・平4教委訓令9・平8教委訓令4・平11教委訓令4・平12教委訓令1・平16教委訓令10・一部改正)

(館長の専決事項)

第6条 中央館長は、別に定めるものを除くほか、次の事項を専決することができる。

(1) 館務に関し、職名をもって文書を発送すること。

(2) 中央館の所属職員及び地域館長の近接地内旅行、私事旅行、欠勤、休暇、育児休業、部分休業、育児短時間勤務、超過勤務、休日勤務、代休日の指定、週休日の振替及び深夜勤務制限に関すること。

(3) 地域館の所属職員の私事旅行、欠勤、病気休暇、介護休暇、組合休暇及び深夜勤務制限に関すること。

(4) 職員の事務分掌に関すること。

(5) その他定例の事務に関すること。

2 地域館長は、別に定めるものを除くほか、次の事項を専決することができる。

(1) 館務に関し、職名をもって文書を発送すること。

(2) 所属職員の近接地内旅行、年次有給休暇、特別休暇、育児休業、部分休業、育児短時間勤務、超過勤務、休日勤務、代休日の指定及び週休日の振替に関すること。

(3) 所属職員の事務分掌に関すること。

(4) その他定例軽易な事務に関すること。

(昭 56 教委訓令甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(事案の代決)

第 7 条 中央館長及び地域館長(以下「館長」という。)が出張又は休暇その他の事故により不在のときは、館長があらかじめ指定する職員がその事案を代決する。

(事務報告)

第 8 条 中央館長は、毎月 5 日までに次の事項を教育次長に報告しなければならない。

(1) 前月分の職員の勤務状況

(2) 前月分の事務の処理状況

2 前項に掲げるもののほか特に必要と認める事項は、随時報告しなければならない。

3 地域館長は、毎月 3 日までに前 2 項に規定する事項を中央館長に報告しなければならない。

(昭 57 教委訓令甲 6・平 4 教委訓令 9・平 16 教委訓令 10・一部改正)

(準用)

第 9 条 この規程に定めるもののほか、館の処務、文書の取扱い、職員の服務その他必要な事項については、葛飾区教育委員会事務局処務規程(昭和 40 年葛飾区教育委員会訓令甲第 1 号)を準用する。

付 則 (略)

かつしかの図書館

平成21年度事業年報

平成22年12月発行

編集発行 葛飾区立中央図書館

〒125-0042 葛飾区金町6-2-1

ヴィナシス金町ブライツコート3階

電 話 3607-9201